

# 1. 平和で人間性豊かなまちづくり

(まちづくり基本条例第4条)

1. 事業名等

事業コード 485

事業名	平和行政推進事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	企画財政課	課長名	上野 良太	
担当係	地域振興係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条 平和で人間性豊かなまちづくり			款 2 総務費
施政方針	1 平和事業の推進		項 1 総務管理費	
			目 6 企画費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	全町民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	あの悲惨な戦争を二度と繰り返さないために平和関連事業及び平和の語りべをととして平和の尊さを考え、平和の心を醸成するとともに、平和意識の高揚に努める。		
事業の内容	①西原町平和事業(平和の約束) ②平和の語りべ派遣事業 ③平和事業推進委員会		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

<ul style="list-style-type: none"> <li>第32回西原町平和事業 第32回西原町平和事業「平和の約束2022」6月23日慰霊の日にさわふじ未来ホールで開催。約250名が来場。ライブ配信・アーカイブ配信を実施し、ライブ視聴数116件、アーカイブを含めた令和5年3月時点での再生数は1,400件超。</li> <li>西原町平和資料展 ~非核宣言~ 6月1日~6月30日・町民広場(さわふじ未来ホール前)で開催。</li> <li>令和4年度平和企画展 西原の戦後復興展(文化課事業) 6月14日~7月3日・町立図書館エントランスホール</li> <li>中央公民館平和事業「西原町の戦争の記憶関連文化遺産群展示」5月13日~6月30日・町中央公民館</li> </ul> <p>復帰50周年事業・「月桃」歌碑建立事業(同実行委員会主管の事業)に連携して取り組み、6月22日に西原町運動公園夕陽の広場で除幕式を開催した。</p> <p>平和事業推進委員会 開催なし</p>
--

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	372	1,354	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金		725	
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	372	629

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>平和の語りべの高齢化と、語り継ぐ担い手の育成</li> <li>平和事業推進委員会の開催(6月に平和イベントが予定されているため、十分な協議が行えない)</li> <li>平和イベントの事業実施時期が年度当初のため計画的に取り組むことが必要。</li> </ul>
---

事業の評価

<input type="checkbox"/> 現状維持
<input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続
<input type="checkbox"/> 拡大
<input type="checkbox"/> 縮小
<input type="checkbox"/> 事業統合
<input checked="" type="checkbox"/> 手段見直し
<input type="checkbox"/> 廃止・休止
<input type="checkbox"/> 完了

今後の方向性

<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い世代への平和意識の高揚という目的達成に向け、「平和の約束」のイベント内容の改善に取り組み、時代に見合ったイベントを目指す。</li> <li>感染症対策に取り組みながら、新しい平和事業の取り組み方を検討する。</li> <li>平和の語りべ派遣事業の取り組み方。語り部のアーカイブ化と伝承手法を検討する。</li> <li>大学との連携による平和事業の検討。</li> <li>令和元年度まで住民主体による実行委員会で開催したが、事業費(協賛金集め)や運営体制に困難があったため今後は業務委託とする。(令和3年度より業務委託)</li> </ul>
--

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)「平和の約束2023」(業務委託) (2)親子平和バスツアーの実施 (3)チョークアート制作 (4)平和の語りべ事業(派遣・アーカイブの取組み) (5)平和事業推進委員会の開催 (6)大学との連携事業	(1)「平和の約束2024」(業務委託) (2)親子平和バスツアーの実施 (3)チョークアート制作 (4)平和の語りべ事業(派遣・アーカイブの取組み) (5)平和事業推進委員会の開催 (7)大学との連携事業	(1)「平和の約束2025」(業務委託) (2)親子平和バスツアーの実施 (3)チョークアート制作 (4)平和の語りべ事業(派遣・アーカイブの取組み) (5)平和事業推進委員会の開催 (8)大学との連携事業	(1)「平和の約束2026」(業務委託) (2)親子平和バスツアーの実施 (3)チョークアート制作 (4)平和の語りべ事業(派遣・アーカイブの取組み) (5)平和事業推進委員会の開催 (9)大学との連携事業

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	3,687	3,690	3,690	3,690
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	2,735	2,735	2,735
	地方債			
	その他			
	一般財源	952	955	955

1. 事業名等

事業コード

905

事業名	復帰50周年記念資料デジタル化・写真展事業		事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 新規 <input type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	企画財政課	課長名	上野 良太	
担当係	地域振興係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条 平和で人間性豊かなまちづくり			款 2 総務費
施政方針	1 平和事業の推進		項 1 総務管理費	目 6 企画費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	西原町民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	本土復帰以降の町の写真をデジタル化及び展示を実施し、町民へ共有を図ることで、郷土愛の醸成、個性豊かな文化の形成を図り、町民一人ひとりが心の豊かさを享受し、生き生きとした地域社会を形成する。		
事業の内容	①記録(写真等)の収集・デジタル化 ・町内(各自治会、町文化協会、写真愛好家、写真店)及び町出身者写真愛好家のネガデータのデジタル化(スキャン)・県立公文書館等の保存されている資料、デジタル化 ②フォトブック作成 ③西原町(村)今昔展の開催・復帰50年に関連する写真等の展示の実施		
国土強靱化地域計画位置付の要否	-	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	4年度	～	4年度 総事業費 3,576 千円
根拠法令等	関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

- ・西原町復帰50周年記念事業として、各種事業を展開した。
- ・戦後から復帰関連、現在に至るまでの写真や物品等の資料を収集し、デジタル化を実施した。
- ・「西原町本土復帰50周年記念事業 写真展～そして未来へ～」を5月13日から6月20日の期間で開催した。
- ・それらの資料を活用して、写真集「西原町 復帰50年の歩み」を発刊した。(図書館蔵書・町HP掲載)

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3年度決算	4年度決算	次年度繰越
事業費		-	0	3,624	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金			2,884	
	地方債				
	その他				
	一般財源	-	0	740	0

5. 令和4年度事業の課題

・写真等の収集や写真集の構成等に多くの時間がかかり、発刊時期が少し伸びてしまった。

事業の評価

現状維持  
見直して継続  
 拡大  
 縮小  
 事業統合  
 手段見直し  
 廃止・休止  
 完了

今後の方向性

・R4の取り組みを通して、西原町の変化や発展を感じ、これまで西原町が歩んできた歴史、その中にあった先人の苦労や努力を感じる機会とし、郷土愛の醸成、個性豊かな文化の形成を図った。今後もこれらの資料を活用して、西原町の未来につながる取り組みを考えていきたい。  
・写真展や写真集の取り組みを通して収集した資料を、今後の西原町の活性化のために活用していく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
事業実施なし	事業実施なし	事業実施なし	事業実施なし

(単位:千円)

		5年度当初予算	6年度計画	7年度計画	8年度計画
事業費		0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	0	0	0	0

1. 事業名等

事業コード 305

事業名	自治会事務委託事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	総務課	課長名	新川 真哉	
担当係	総務係		予算科目	1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	2 地域活性化事業の推進			
			款	2 総務費
			項	1 総務管理費
			目	1 一般管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	住民その他の行政運営において利益を享受する者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいためか)	行政機関及び公的団体等からの事務連絡等を迅速に町民へ周知を行うとともに、町政を円滑に運営する。		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区自治会長事務連絡会の開催</li> <li>・町民に対する行政からの事務連絡及び、西原町社会福祉協議会、西原町シルバー人材センター、日本赤十字などの公的団体等に対する協力を事務委託することで、町政を円滑に運営する。</li> </ul>		
国土強靱化地域計画位置付の要否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	平成 18 年度 ~	年度	総事業費 - 千円
根拠法令等	西原町事務委託要綱	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

○月2回の自治会長会を開催し、行政機関等からの事務連絡及び事業の周知、募金活動依頼を実施(以下、事業の成果を列挙します。)

- ・(毎月/定期)町広報紙、議会だより、町内福祉施設関係情報誌「福井」等の配布
- ・4月 令和4年度にしはら協議会だよりの配布、赤い羽根共同募金だより配布
- ・5月 赤十字事業活動資金募集月間について、包括支援センターの事業説明
- ・6月 自治会公民館実態調査アンケート依頼、コロナワクチン接種ポスターの配布
- ・7月 かけっこ教室開催の案内、令和4年夏の交通安全県民運動の実施
- ・8月 中央公民館のあり方に関するアンケート調査、マイナンバーカード及びマイナポイントの周知依頼
- ・9月 第23回西原まつりの開催説明、中央公民館再整備検討のヒアリング調査協力依頼
- ・10月 赤い羽根共同募金運動の協力願い、第7回世界のニシハランチの集いについてお知らせ
- ・11月 社会福祉大会の表彰推薦依頼、令和4年度「西原町教育の日」の各自治会パネル作成依頼
- ・12月 歳末たすけあい運動募金活動協力依頼、年末年始の交通安全県民運動実施の協力依頼
- ・1月 第17回「西原町教育の日」の説明、令和5年度町県民税申告の説明
- ・2月 緑の募金協力依頼、沖縄県町村交通災害共済の加入促進
- ・3月 国民健康保険被保険者証更新ポスター掲示依頼、地域福祉推進活動支援助成事業の取り組み依頼

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算			4 年度決算			次 年度繰越
事業費		-	59,721	事業費		60,382	事業費		
財源内訳	国庫支出金			財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金				県支出金			県支出金	
	地方債				地方債			地方債	
	その他				その他			その他	
	一般財源	-	59,721		一般財源	60,382		一般財源	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・広報配布、交通安全運動、赤十字募金を始め各種事業への参加呼び掛けなど、自治会への委託内容は多種多様であり、町政運営に欠かせない事業となっているため、今後も継続して事業を行っていく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
○月2回の自治会長会を開催し、行政機関等からの事務連絡及び事業の周知、募金活動依頼を実施	○月2回の自治会長会を開催し、行政機関等からの事務連絡及び事業の周知、募金活動依頼を実施	○月2回の自治会長会を開催し、行政機関等からの事務連絡及び事業の周知、募金活動依頼を実施	○月2回の自治会長会を開催し、行政機関等からの事務連絡及び事業の周知、募金活動依頼を実施

(単位:千円)

		5 年度当初予算			6 年度計画			7 年度計画			8 年度計画
事業費		61,774	事業費		61,774	事業費		61,774	事業費		61,774
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金				
	地方債			地方債			地方債				
	その他			その他			その他				
	一般財源	61,774		一般財源	61,774		一般財源	61,774		一般財源	61,774

1. 事業名等

事業コード 306

事業名	自治会運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	総務課	課長名	新川 真哉	
担当係	総務係			
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	2 地域活性化事業の推進			
		予算科目	会計	1 一般会計
			款	2 総務費
			項	1 総務管理費
			目	1 一般管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内自治会			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	コミュニティを活性化させることで地域相互の関わりを強くし、地域力を高める。			
事業の内容	・自治会へ活動補助金(書記等設置費、自治会活動費、自主防災組織活動推進費)を交付し、自治会活動を推進する。			
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	-	千円
根拠法令等	西原町自治会運営補助金交付規程	関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

・32自治会に対し、書記設置費月45,000円、人口1人あたり90円の補助金を交付。・自主防災組織活動推進費継続10,000円を14自治会、新規30,000円を1自治会へ交付。・行政区自治会長へ補助金374,400円を交付。  
(各行政区の主な活動)

幸地: いいあんべー共生事業、共同清掃作業 幸地ハイツ: いいあんべー共生事業、公民館移動講座  
 棚原: いいあんべー共生事業、夏休み子どもラジオ体操、三世交流パークゴルフ 徳佐田: 草刈り共同作業、黒糖作り  
 森川: 環境美化活動 千原: 環境美化活動、いいあんべー共生事業  
 上原: いいあんべー共生事業、移動公民館講座 翁長: 環境美化活動、十五夜村あしび、クリスマス会  
 坂田: グランドゴルフ、共同清掃作業 呉屋: いいあんべー共生事業、共同清掃活動  
 津花波: 全体清掃、三世交流事業、いいあんべー共生事業 西原台団地: いいあんべー共生事業、お茶の作法と帯結び講座  
 小橋川: 共同清掃作業、戦没者慰霊祭 内間: 部落作業、ウマチー  
 県営内間団地: 清掃活動 掛保久: 共同清掃作業、いきいき体操、いいあんべー共生事業  
 嘉手苅: 草刈作業 小那覇: 子どもエイサー、いいあんべー共生事業  
 平園: 防犯・防災訓練、三世交流事業 兼久: 共同清掃作業、クリスマス会  
 美咲: 区内美化清掃作業、敬老祝い商品券支給 我謝: いいあんべー共生事業、共同作業、十五夜遊び  
 西原ハイツ: いいあんべー共生事業、親子プログラミング体験講座 安室: 旧5月、6月ウマチー、清掃活動、米寿激励訪問  
 桃原: 共同清掃作業、三世交流ピクニック 池田: いいあんべー共生事業、共同作業、フラワークラブ開催  
 小波津: 慰霊祭、獅子又御願、新春マラソン大会 小波津団地: いいあんべー共生事業、パークゴルフ大会  
 県営西原: 記念品配布、クリスマス会 幸地高層: 清掃活動、学事奨励会 坂田高層: 定例清掃

4. 事業費

(単位: 千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	20,258	20,258	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	20,258	20,258

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・行政としても自治会活動を推進し地域力を高めていくことを目標に、自治会加入率アップへの取り組みを自治会と一緒に進めていく必要がある。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・32自治会に対し ①書記等設置費を1月につき45,000円の補助金を交付。 ②1年につき人口1人あたり90円の補助金を交付 ③自主防災組織活動推進費を立ち上げ時30,000円、継続1年につき10,000円を交付 ・行政区自治会長へ補助金374,400円を交付	・32自治会に対し ①書記等設置費を1月につき45,000円の補助金を交付。 ②1年につき人口1人あたり90円の補助金を交付 ③自主防災組織活動推進費を立ち上げ時30,000円、継続1年につき10,000円を交付 ・行政区自治会長へ補助金374,400円を交付	・32自治会に対し ①書記等設置費を1月につき45,000円の補助金を交付。 ②1年につき人口1人あたり90円の補助金を交付 ③自主防災組織活動推進費を立ち上げ時30,000円、継続1年につき10,000円を交付 ・行政区自治会長へ補助金374,400円を交付	・32自治会に対し ①書記等設置費を1月につき45,000円の補助金を交付。 ②1年につき人口1人あたり90円の補助金を交付 ③自主防災組織活動推進費を立ち上げ時30,000円、継続1年につき10,000円を交付 ・行政区自治会長へ補助金374,400円を交付

(単位: 千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	21,154	21,154	21,154	21,154
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	21,154	21,154	21,154

1. 事業名等

事業コード 378

事業名	コミュニティ助成事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	企画財政課	課長名	上野 良太	
担当係	地域振興係		予算科目	会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		1 一般会計
施政方針	2 地域活性化事業の推進		款	2 総務費
			項	1 総務管理費
			目	6 企画費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内コミュニティ組織で、市(区)町村における自治会・町内会等の地域的な共同活動を行っている団体又はその連合体		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連携感に基づく自治意識を盛り上げる。		
事業の内容	宝くじの社会貢献事業として、集金施設やコミュニティ活動備品の整備等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する。次の各事業に助成する①一般コミュニティ②コミュニティセンター③地域防災組織育成事業		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等	コミュニティ助成実施要綱	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【主な事業内容】 (単位:千円)			
事業名	令和4年度		
	助成先	助成額	内容
一般コミュニティ助成事業	安室自治会	2,500	放送設備の整備
一般コミュニティ助成事業(追加募集)	—	—	—
コミュニティセンター助成事業	—	—	—

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算			4 年度決算			次 年度繰越
事業費		-	5,000	事業費		2,500	事業費		
財源内訳	国庫支出金			財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金				県支出金			県支出金	
	地方債				地方債			地方債	
	その他		5,000		その他	2,500		その他	
	一般財源	-	0		一般財源	0		一般財源	0

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>実績報告で使用する写真について、年々詳細になってきているので自治会に対して十分な事前説明が必要。</li> <li>助成事業の内容について、自治会に対して事前に十分な説明を行い、共通認識を図る必要がある(制度の熟知)。</li> </ul>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>(一財)自治総合センターからの補助率が10/10であるため、今後も引き続き自治会に対して募集を行う。</li> <li>町内32自治会の優先順位について整理を行う。</li> <li>コミュニティセンター助成事業の活用を検討している自治会があるため、自治会との調整を行う。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)助成事業の募集 (2)申請団体の選定	(1)助成事業の募集 (2)申請団体の選定	(1)助成事業の募集 (2)申請団体の選定	(1)助成事業の募集 (2)申請団体の選定
【交付決定】 ・幸地ハイツ自治会 (一般コミュニティ:250万) ・棚原自治会 (コミュニティセンター:1,500万)	※一般コミュニティ事業を1件予定	※一般コミュニティ事業を1件予定	※一般コミュニティ事業を1件予定

(単位:千円)

		5 年度当初予算			6 年度計画			7 年度計画			8 年度計画
事業費		17,500	事業費		2,500	事業費		2,500	事業費		2,500
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金			県支出金			県支出金				
	地方債			地方債			地方債				
	その他	17,500		その他	2,500		その他	2,500			
	一般財源	0		一般財源	0		一般財源	0			

1. 事業名等

事業コード 468

事業名	西原まつり運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	企画財政課	課長名	上野 良太	予算科目	1 一般会計
担当係	地域振興係			款	2 総務費
まちづくり基本条例	4条 平和で人間性豊かなまちづくり			項	1 総務管理費
施政方針	2 地域活性化事業の推進			目	6 企画費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいため)	町民意識の高揚及び地域産業・教育・芸能・文化の振興並びに町民福祉の向上を図るため。				
事業の内容	各種団体等の演技、老人クラブ、子どもエイサー、祭り太鼓、地域伝統芸能(旗頭等)、を通して、より一層の町民意識の高揚及び地域産業・教育・芸能・文化の振興並びに町民福祉の向上を図る目的に西原まつりを開催する。				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費 - 千円			
根拠法令等	西原まつり実施要綱		関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

・令和3年度に開催予定だった「第23回西原まつり」が新型コロナの感染拡大の影響で1年延期され、令和4年12月に縮小規模で開催した。

・コロナ禍の中で参加団体が少ないながらも、次回のまつりにつながるような開催となった。

【第23回西原まつり】  
 開催日 令和4年12月24日(土)の1日開催  
 会場 西原町運動公園 メイン会場:西原町民体育館/サブ会場:夕陽の広場  
 来場者数 6,300人(主催者発表)  
 配信視聴数 10,000件以上  
 第23回西原まつりは縮小開催となったため、当日はユーチューブによるライブ配信を実施した。  
 また、翌日以降はアーカイブの視聴が可能となっており、その合計視聴数が「配信視聴数」となっている。

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	576	15,296	事業費
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金		12,236	県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	576	3,060

5. 令和4年度事業の課題

西原まつりは他市町村に類を見ない規模で多くの町民が出演・参加する住民参加型のまつりとなっており、各地域で古くから根付く文化や伝統芸能を披露すること、テナント出店により地場産業などを存分にPRすることができる。  
 コロナ禍を経て、各種伝統芸能や地域文化の継承・活動の継続が大きな影響を受けている。それらの活動は文化や伝統の継承のために重要であるため、西原まつりを一つの動機付けとして関わりを続けながら、今後の地域振興を含めたまつり開催を目指す必要がある。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・舞台(大型屋根テント等)など過度な物がないか検証し、適正な予算編成を行う。 ・駐車場の確保や周辺道路等の安全確保、それに関わる人員の確保について検証し、必要に応じて改善を図る。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・まつりの開催  ※次回のまつりの開催をどの年にするか、実行委員会で検討する。		・まつりの開催	

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	20,059	0	20,000	0
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金	16,047		16,000
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,012	0	4,000

1. 事業名等

事業コード 35

事業名	男女共同参画事業			事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	企画財政課	課長名	上野 良太	予算科目	会計 1 一般会計
担当係	男女共同参画係				款 2 総務費
まちづくり基本条例	4条 平和で人間性豊かなまちづくり				項 1 総務管理費
施政方針	3 男女共同参画社会の推進				目 6 企画費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民・企業・各種団体・関係機関		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町民一人ひとりが互いの生き方を尊重し、その責務を担い、次世代につなげていくため。		
事業の内容	平成24年度に見直された西原町男女共同参画計画(第3次さわふじプラン)に基づき、女性行政の全般にわたる施策を総合的、体系的に明らかにし「男女共同参画社会の実現をめざす」ため女性行政を全庁的に推進する。主に町民の意識改革に向けた啓発活動を中心に推進している。また女性登用を促進するため、各種委員会・審議会等の委員の選任基準を設定し、全庁的に進めている。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等	男女共同参画社会基本法	関連計画等	第3次西原町男女共同参画計画「さわふじプラン」

3. 令和4年度の実績・成果

<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画パネル展→実施なし</li> <li>男女共同参画講演会(女団協主催・町共催) 令和5年2月8日に開催。(規模を縮小して実施) 「生理の貧困から見た子どもたちの現状」(講師: 興儀育子氏)</li> <li>男女共同参画だより「さわふじ」の発行(令和4年3月広報にしまらへ掲載)</li> <li>西原町女性団体連絡協議会への運営費補助 交付決定額・確定額ともに243千円。</li> </ul>
---

(単位:千円)

4. 事業費

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	189	247	4,380
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	189	247

5. 令和4年度事業の課題

<p>町女性連絡協議会については当初町内の女性関係9団体が加盟スタートしたが、各団体での活動休止や事実上の解散等で、令和3年度末時点で参加団体は5団体となり、活動中の構成団体が減少している。 また、各団体の構成メンバー(役員)の高齢化が進んでおり今後について話し合う時期に来ている。当協議会への補助金の交付額についても適正かどうか随時点検が必要である。</p>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>従来の女性の地位向上と言う側面から家庭や社会で男女が協力し合う環境の構築等へと男女共同参画(旧女性行政)の機軸が遷移してきている。子育てや家庭内に関する論点が多くなっており、従来の人権的な女性問題から家庭環境、女性の就労推進、LGBT等の性の多様化まで内容が拡大している。沖縄県では令和3年度に「沖縄県性の多様性尊重宣言(美ら島にじろ宣言)」を宣言し、県民への共有、各種取り組みを進めるとしている。本町は令和4~5年度にさわふじプランの見直しを行い、男女共同参画の視点で計画を精査し、人権部門も含め方向性や取り組み方を見直す必要がある。</p> <p>従来からの課題であるDVについては、令和4年度から担当が福祉課に移管され、女性相談所などの県の相談機関と連携し、相談等の業務体制の強化を目指す。ケースによっては高齢者福祉や児童福祉の担当部署と連携して取り組む必要があり、DV被害者・加害者への対応等については、部署間の連携や情報の共有などについて検討する必要がある。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・第4次西原町男女共同参画計画(さわふじプラン)の策定 計画期間: R5~R14 ・男女共同参画パネル展 ・男女共同参画講演会 ・さわふじの発行	・男女共同参画パネル展 ・男女共同参画講演会 ・さわふじの発行	・男女共同参画パネル展 ・男女共同参画講演会 ・さわふじの発行	・男女共同参画パネル展 ・男女共同参画講演会 ・さわふじの発行

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	250	250	250	250
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	250	250	250



1. 事業名等

事業コード

102

事業名	教育委員会運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続	
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚		
担当係	教育総務係		会計	1 一般会計	
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		款	10 教育費
施政方針	4 学校教育の充実		項	1 教育総務費	
			目	1 教育委員会費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	教育委員			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	円滑な委員会の運営を図る			
事業の内容	教育委員会委員への報酬支払い及び事務経費を支出する。			
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円	
根拠法令等	西原町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

令和4年度から教育委員の定数を4人体制に見直し、複雑化、多様化する教育課題への対応を図った。

**【教育委員会会議の開催状況】**  
 ・定例会(毎月20日を基本に開催) 12回 ・臨時会(4月) 1回 計13回

**【その他】**

- ・西原町人材育成会(教育長が副会長)
- ・西原町交通安全推進協議会(教育長が副会長)
- ・西原町スポーツ協会(教育長が副会長)
- ・西原町租税教育推進協議会(教育長が代表幹事)
- ・西原町青少年健全育成協議会会長

**【事務事業点検評価会議】** 年3回

**【教育長及び教育委員活動状況等】**

- ・町立幼・小・中学校訪問及び学校行事への参加
- ・沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会
- ・中頭地区市町村教育長会
- ・中頭地区市町村教育委員会協議会
- ・沖縄県市町村教育委員会研修会
- ・沖縄県町村教育長会
- ・文科省市町村教育長・教育委員会研究協議会

**【予算執行状況】**

- ・教育委員報酬：3,228,000円(内訳)  
 教育長職務代理者 月額 68,000円  
 教育委員 月額 67,000円
- ・教育委員費用弁償：130,019円
- ・需用費：7,880円
- ・負担金：106,060円

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	2,390	3,472	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	2,390	3,472

5. 令和4年度事業の課題

町長と教育委員会で構成する総合教育会議の充実を図る必要がある。
---------------------------------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	教育委員は、教育委員会会議(定例会)開催後に毎月勉強会を開催し、県内外の研修会へも参加するなど、教育委員としての資質向上に努めている。 今後も学校行事等への参加を積極的に行うとともに、教育行政の発展を目指し、本事業の充実を図る。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
教育長及び教育委員としての資質の向上を図るため、研修会、学校行事等への積極的な参加に努める。 ・定例会開催 ・教育委員研修	教育長及び教育委員としての資質の向上を図るため、研修会、学校行事等への積極的な参加に努める。 ・定例会開催 ・教育委員研修	教育長及び教育委員としての資質の向上を図るため、研修会、学校行事等への積極的な参加に努める。 ・定例会開催 ・教育委員研修	教育長及び教育委員としての資質の向上を図るため、研修会、学校行事等への積極的な参加に努める。 ・定例会開催 ・教育委員研修

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	3,532	3,532	3,532	3,532
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,532	3,532	3,532

1. 事業名等

事業コード 346

事業名	事務局運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武 尚・新垣 和哉	
担当係	教育総務係・学務係・指導係		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条 平和で人間性豊かなまちづくり		款	10 教育費
施政方針	4 学校教育の充実		項	1 教育総務費
			目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	教育委員会事務局、教育関係団体の支援		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>円滑な事業執行を図る</li> <li>給食費等滞納整理を行う。</li> <li>教育委員会事務事業の点検及び評価を行う。</li> </ul>		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会事務局の事務経費(共済費、需用費、役務費など)</li> <li>会計年度任用職員(学校給食費等滞納整理業務)の配置</li> <li>教育委員会事務事業の点検及び評価に関する有識者会議</li> <li>教育関係団体への負担金の支出</li> <li>学校施設長寿命化計画の策定</li> </ul>		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【会計年度任用職員の設置】	
・学校給食費等滞納整理業務	
R3年度 1人	
R4年度 1人	
【給食費滞納徴収実績(過年度分)】	
R3年度 4,148,860 円	
R4年度 2,781,410 円	
【会計年度任用職員 共済費】	
・ 共済組合負担金 3,412,215 円	
・ 社会保険料 14,776,509 円	
【事務事業点検及び評価に関する有識者会議】	
3回開催 委員謝礼金 63,000円	
【教育関係団体への負担金の支出】	
・ 沖縄県高校定通制教育振興会負担金 18,069 円	
コンビニ収納システム改修業務委託 264,000 円	

4. 事業費

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	32,399	25,992	0
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	-	32,399	25,992	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>・学校給食費の滞納については、会計年度任用職員(学校給食費等滞納整理業務)を配置して、滞納者へ催促を行い徴収に努める。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)会計年度任用職員(学校給食費等滞納整理業務)1名の設置 (2)事務事業の点検及び評価有識者会議の開催 (3)教育関係団体への負担金の支出	(1)会計年度任用職員(学校給食費等滞納整理業務)1名の設置 (2)事務事業の点検及び評価有識者会議の開催 (3)教育関係団体への負担金の支出	(1)会計年度任用職員(学校給食費等滞納整理業務)1名の設置 (2)事務事業の点検及び評価有識者会議の開催 (3)教育関係団体への負担金の支出	(1)会計年度任用職員(学校給食費等滞納整理業務)1名の設置 (2)事務事業の点検及び評価有識者会議の開催 (3)教育関係団体への負担金の支出
※教育総務課所有車両車検		※教育総務課所有車両(ミラ イース)12年目 初度検査 H25年1月 新車買替予定 ハスラー 1,635,160円 (諸費用税込)	
		(参考) R5車検関連予算 139,000円	

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		33,501	33,758	35,380	33,758
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	10	10	10	10
	一般財源	33,491	33,748	35,370	33,748

1. 事業名等

事業コード 349

事業名	人材育成会補助金交付事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚	
担当係	教育総務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		10 教育費
施政方針	4 学校教育の充実		項目	1 教育総務費
			目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内小中学生・高校生及び大学生等		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	人材育成会を通して、就学者への経済的支援を行い、将来的に有為な人材の育成を図る。		
事業の内容	西原町人材育成会に補助金を交付する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	西原町補助金の交付に関する規則	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

町人材育成会への補助金交付	1,250,000円
事業の歳入(指定寄付金)	1,450,000円
《町人材育成会の執行状況等》	
【主な事業及び実績】	
・ 奨学金貸与 1,920,000円(県外大学 3名 県内大学 1人 高等学校 1人 計5人)	
・ 高等学校入学支度金給付 申請者 8人 400,000円	
・ 町立幼稚園及び町立小中学校への図書寄贈 999,425円	
・ 生徒の県内離島派遣及び県外派遣 3,813,500円(129人)	
【主な収入源】	
・ 町補助金 1,250,000円	
・ 奨学金の償還金 6,511,296円	

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	2,250	1,250	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	2,250	1,250	
	一般財源	-	0	0

5. 令和4年度事業の課題

・高等学校入学支度金給付事業の対象者への周知月を早めるなど改善する必要がある。
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	町人材育成会として、以下の方向性で取り組む。 ・令和4年度から始めた保育士の償還金免除制度は、令和12年度までシミュレーションして、5年間は制度を維持することが可能と判断し予算は組んでいるが、毎年度、最新の実績を反映させたシミュレーションを行い、検証する必要がある。 ・今後も安定した事業運営を行う。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
事業を円滑に行うために、寄付金の確保に努める。	事業を円滑に行うために、寄付金の確保に努める。	事業を円滑に行うために、財源の確保に努める。	事業を円滑に行うために、財源の確保に努める。

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	1	1	1	1
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1		
	一般財源	0	1	1

1. 事業名等

事業コード 536

事業名	地域学力向上支援事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		款 10 教育費
施政方針	4 学校教育の充実			項 1 教育総務費
			目 2 事務局費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内小中学生		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	学力向上を支援する		
事業の内容	西原町地域ぐるみ学力向上推進協議会へ補助金を交付し、学校、地域及び家庭が一体となって児童生徒の知・徳・体の調和のとれた発達を目指し、基礎学力の向上を図る。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者向けGIGAスクール講演会と教育の日の講演会を実施した。</li> <li>地域の子ども会へ、地域子ども育成費(5,000円/団体)を助成。19自治会へ計95,000円助成</li> <li>家庭地域学推委員会において、「花のあとさき」の映画上映会を開催した。 新型コロナウイルス感染症がまん延していた時期にもかかわらず、昼・夜2回の上映会に参加者510人と多くの鑑賞者となった。</li> </ul>
---

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算			4 年度決算			次 年度繰越
事業費		-	480	事業費		480	事業費		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金			国庫支出金		
	県支出金			県支出金			県支出金		
	地方債			地方債			地方債		
	その他		32	その他		28	その他		
	一般財源	-	448	一般財源		452	一般財源		0

5. 令和4年度事業の課題

<p>地域振興協会助成金を活用しているが、学推協の事業内容では助成要件を満たす事業が少なく目的達成が難しい。今後の財源確保が課題である。</p> <p>地域振興協会助成金 助成対象経費要件: 地域が運営する学習塾支援等、地域における児童生徒の学力を直接向上させるために要する経費</p>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>引き続き、西原町地域ぐるみ学力向上推進協議会への補助金交付を行い、地域学力の向上推進に取り組む。 事業規模を考慮し、R6年度から771学務運営事業へ統合。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
西原町地域ぐるみ学力向上推進協議会へ補助金の支出し、学力向上を推進する。	西原町地域ぐるみ学力向上推進協議会へ補助金の支出し、学力向上を推進する。	西原町地域ぐるみ学力向上推進協議会へ補助金の支出し、学力向上を推進する。	西原町地域ぐるみ学力向上推進協議会へ補助金の支出し、学力向上を推進する。

(単位:千円)

		5 年度当初予算			6 年度計画			7 年度計画			8 年度計画
事業費		480	事業費		480	事業費		480	事業費		480
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金			国庫支出金			国庫支出金		
	県支出金		県支出金			県支出金			県支出金		
	地方債		地方債			地方債			地方債		
	その他	480	その他		480	その他		480	その他		480
	一般財源	0	一般財源		480	一般財源		480	一般財源		480

1. 事業名等

事業コード 771

事業名	学務運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武 尚	
担当係	学務係		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実		款	10 教育費
			項	1 教育総務費
			目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	教育委員会事務局、教育関係団体、教育上特別の支援を必要とする児童生徒			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	・児童生徒に対し教育相談を行うことによって不登校、いじめの問題などの解決を図る ・不登校の児童生徒に対し、登校できるようサポートを行う			
事業の内容	・教育相談室を設置し、3人の相談員を配置 ・教育関係団体への負担金の支出 ・財政援助団体への補助金の交付 ・社会科副読本製作(R4)			
国土強靱化地域計画位置付の要否	左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円	
根拠法令等	・西原町青少年教育相談員設置規則 ・西原町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する規則		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【教育相談委員への相談件数】					
R2年度	457 件	R3年度	495 件	R4年度	585 件
内訳 小学校	373 件	内訳 小学校	321 件	内訳 小学校	378 件
中学校	76 件	中学校	171 件	中学校	204 件
その他	8 件	その他	3 件	その他	3 件
【不登校児童数】					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
不登校児童生徒数	68 人	93 人	104 人		
【教育関係団体への負担金の支出】					
・中頭地区学力向上対策委員会負担金(32,557円)		【幼稚園新型コロナウイルス感染症対策用備品・消耗品購入(県1/2補助)※】			
・沖縄県情緒障害教育研究会(8,400円)		支出合計 1,623千円(マスク、消毒液、アルコールディスペンサー ハンドソープ、パーテーション、ペーパータオル、使い捨て手袋等)			
・沖縄県特別支援教育研究会負担金(6,000円)					
【理科教育支援事業】					
・町立小学校 4校実施		坂田小学校	26H	西原東小学校	15H
		西原小学校	19H	西原南小学校	12H
※実施時間数					
【社会科副読本製作委託】					
「わたしたちの西原町」小学3年・4年 冊子 900部					
委託料 5,547千円					

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	8,145	12,695	0
財源内訳	国庫支出金	954	811	
	県支出金	2,799	2,673	
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	4,392	9,211

5. 令和4年度事業の課題

【教育相談員配置事業】 教育相談室の認知が進んだことで、相談件数が増え、学校からの巡回依頼や家庭訪問の依頼が増えている。しかし、令和元年度に相談員の人数を減(4名→3名)。令和2年度には勤務時間を短縮したため、現体制で十分に対応できていないことがある。関係機関とのさらなる連携、事務の効率化を図りつつ、今後の体制についても検討していく必要がある。
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	【教育相談員配置事業】(※一括交付金事業) ・学校、関係機関と連携し西原町の児童、生徒等の健全な発育を促進する。 ・相談員の配置体制(勤務時間、相談員の人数)の検討を行う。 【町立小学校理科教育支援事業】 キリ学との地域連携事業。キリ学と協力し、より効果的な理科教育教授法開発のため、町内4小学校における理科教育を支援する。今年度も小学校への講師派遣回数については現状維持(年間72コマ)する。 小学校社会科副読本の制作は、5年後に見直しの改訂が必要となる。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)教育相談員(3名)の配置(毎週月～金) (2)町立小学校理科教育支援事業の実施 (3)財政援助団体への補助金の支出	(1)教育相談員(3名)の配置(毎週月～金) (2)町立小学校理科教育支援事業の実施 (3)財政援助団体への補助金の支出	(1)教育相談員(3名)の配置(毎週月～金) (2)町立小学校理科教育支援事業の実施 (3)財政援助団体への補助金の支出	(1)教育相談員(3名)の配置(毎週月～金) (2)町立小学校理科教育支援事業の実施 (3)財政援助団体への補助金の支出

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	6,859	6,859	6,859	6,859
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	1,929	1,929	1,929
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,930	4,930	4,930

1. 事業名等

事業コード 649

事業名	教育情報化支援事業			事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続		
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武 尚・新垣 和哉	予 算 科 目	会計	1 一般会計	
担当係	学務係(電算係)				款	10 教育費	
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり			項	1 教育総務費	
施政方針	4 学校教育の充実				目	2 事務局費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	児童・生徒及び教職員		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	各小中学校に電子黒板等のICT環境を整備し、より魅力的かつわかりやすい授業を実現することで、次代を担う子どもたちの学力・情報活用能力等の向上を図る。		
事業の内容	電子黒板の設置 デジタル教材等の活用		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 25 年度 ~	年度	総事業費 千円
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律	関連計画等	学校教育情報化推進計画

3. 令和4年度の実績・成果

・電子黒板購入(10台)
--------------

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算			4 年度決算			次 年度繰越
事業費		-	429	事業費		2,604	事業費		
財 源 内 訳	国庫支出金			財 源 内 訳	国庫支出金		財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金				県支出金			県支出金	
	地方債				地方債			地方債	
	その他				その他			その他	
	一般財源	-	429		一般財源	2,604		一般財源	0

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した電子黒板の対応をどうするか。(耐用年数10年程度)</li> <li>・国において学習者用デジタル教科書が次回の改定時期(R6年度)に合わせての導入検討が進んでいることから整備方針・活用方法を見直す必要がある。</li> </ul>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>一括交付金を活用し、R10までに電子黒板を更新する。(H26年度導入96台)</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・ICT支援員配置 ※R4まではGIGAスクール環境整備事業で実施。 ・電子黒板更新 34台	・ICT支援員配置 ・電子黒板更新 ・教科書改訂(小学校) ・学習者用デジタル教科書導入の可能性あり	・ICT支援員配置 ・電子黒板更新 ・教科書改訂(中学校) ・学習者用デジタル教科書導入の可能性あり	・ICT支援員配置 ・電子黒板更新 ・学習者用デジタル教科書導入の可能性あり

(単位:千円)

		5 年度当初予算			6 年度計画			7 年度計画			8 年度計画
事業費		28,002	事業費		41,200	事業費		42,372	事業費		35,339
財 源 内 訳	国庫支出金		財 源 内 訳	国庫支出金		財 源 内 訳	国庫支出金		財 源 内 訳	国庫支出金	
	県支出金	21,609		県支出金	32,960		県支出金	33,898		県支出金	28,271
	地方債			地方債			地方債			地方債	
	その他			その他			その他			その他	
	一般財源	6,393		一般財源	8,240		一般財源	8,474		一般財源	7,068

1. 事業名等

事業コード 642

事業名	学習支援員等派遣事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣 和哉		
担当係	学務係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり			
施政方針	4 学校教育の充実				
			款	10	教育費
			項	1	教育総務費
			目	2	事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	学習支援を要する児童生徒				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	児童生徒の学習意欲や将来に対する夢をもたせ、学習面において、支援を要する児童生徒の学力の底上げを図る。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別支援が必要な児童生徒への学習支援および教育活動支援</li> <li>担任と協力しながら、児童生徒の授業中での学習支援や放課後における補習指導</li> </ul>				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	平成 25 年度 ~ 令和	年度	総事業費	千円	
根拠法令等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習支援員派遣事業実施要項</li> <li>会計年度任用職員に関する条例</li> </ul>		関連計画等		

3. 令和3年度の実績・成果

<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 町立小中学校にそれぞれ2名の計12名の学習支援員を配置した。</li> <li>(2) 学習支援員を配置し、細やかな支援を行ったことで、沖縄県学力到達度調査において <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校は国語・算数ともに県平均を上回り、目標値も上回った。</li> <li>・中学校は数学で県平均を上回り、目標値も上回った。</li> <li>・小学校・中学校ともに、一定の成果を収めることができた。</li> </ul> </li> <li>(3) 児童生徒の学習の進捗状況の把握(前年度との習熟度の比較等)による、支援が必要と思われる児童生徒に対し、授業中の補助や放課後の補修などを行い、学習支援を行った。</li> </ul>	
--	--

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算			4 年度決算			次 年度繰越
事業費		-	27,807	事業費		26,582	事業費		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金	
	県支出金		22,228	県支出金		21,265	県支出金		21,265
	地方債			地方債			地方債		
	その他			その他			その他		
	一般財源	-	5,579	一般財源		5,317	一般財源		0

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・県全体の学力が伸びており、その平均値との比較では成果を測ることが困難になっている。</li> <li>・年度途中での支援員の退職があり、後任の配置ができない期間があった。</li> <li>・一括交付金が終了した後の財源確保が課題である。</li> </ul>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>現在、財源として沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)を活用している。学力向上の成果が表れており、今後も支援員の継続的配置が望まれる。今後も同様の規模で事業を継続する。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
町立小中学校6校にそれぞれ支援員を配置し、学習支援・教育支援を行い、学力の向上に取り組む。(支援員総数:14名)	町立小中学校6校にそれぞれ支援員を配置し、学習支援・教育支援を行い、学力の向上に取り組む。(支援員総数:14名)	町立小中学校6校にそれぞれ支援員を配置し、学習支援・教育支援を行い、学力の向上に取り組む。(支援員総数:14名)	町立小中学校6校にそれぞれ支援員を配置し、学習支援・教育支援を行い、学力の向上に取り組む。(支援員総数:14名)

(単位:千円)

		5 年度当初予算			6 年度計画			7 年度計画			8 年度計画
事業費		35,421	事業費		35,421	事業費		35,421	事業費		35,421
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金
	県支出金	28,336	県支出金	28,336	県支出金	28,336	県支出金	28,336	県支出金	28,336	県支出金
	地方債		地方債		地方債		地方債		地方債		地方債
	その他		その他		その他		その他		その他		その他
	一般財源	7,085	一般財源	7,085	一般財源	7,085	一般財源	7,085	一般財源	7,085	一般財源

1. 事業名等

事業コード 735

事業名	特別支援教育支援員派遣事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実		款	10 教育費
			項	1 教育総務費
			目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	特別な支援を必要とする児童生徒		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	特別な支援を必要とする児童生徒に対し、一人一人の教育的ニーズを把握し生活指導や学習上の困難を改善するために必要な支援を行なっている。支援を要する児童生徒は年々増加傾向にあるため、支援員の増と資質向上を図りながら特別支援教育の充実を図る。		
事業の内容	特別な支援を要する児童生徒に対し、個に応じたきめ細やかな支援を行なうために特別支援教育支援員の拡充と質の向上を図っていく。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 年度 ~ 令和 年度	総事業費	千円
根拠法令等	西原町特別支援教育支援員派遣要綱 西原町会計年度任用職員に関する条例	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

特別支援教育支援員 : 小学校12名、中学校2名

各学校の支援を要する児童生徒の実情に合わせて、支援員を配置し、対象児童生徒に対して学校生活や学習上の支援を行った。

特別支援教育支援員研修会を2回実施した。支援員間の有意義な情報交換により児童生徒に対する対処方法を共有し、充実した支援につなげることができた。また、町心理士による研修会を実施し、主に発達障害に関する知識の習得を図った。

支援対象児童生徒数推移

学校名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
坂田小学校	7	12	15	14	24	24
西原小学校	7	8	8	13	14	14
西原東小学校	5	6	6	5	8	10
西原南小学校	6	7	8	7	12	12
西原中学校	3	6	10	12	5	5
西原東中学校	2	4	3	4	4	6
合計	30	43	50	55	67	71

4. 事業費

(単位:千円)

事業費	補助率	3 年度決算		4 年度決算		次 年度繰越	
		事業費		事業費		事業費	
財源内訳	-	31,893		30,848			
国庫支出金							
県支出金		25,520		24,678			
地方債							
その他							
一般財源	-	6,373		6,170		0	

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>安全面で支援が必要な児童生徒を優先的に支援員の配置を行っているが、支援を必要とする児童生徒は増加しており、支援員配置基準や、より多くの児童生徒に対応できるよう配置方法の検討が必要である。</li> <li>一括交付金が終了した後の財源確保が課題である。</li> </ul>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別な支援を要する児童生徒は増加傾向にあり、特に生命、身体に危険がおよぶ行動をとる可能性が高い児童生徒が増えている。</li> <li>インクルーシブ教育の推進により町立学校での支援体制の充実が必要になり、そのため財源確保が課題である。</li> <li>支援員の配置基準の見直し(厳格化)による支援員数の抑制も検討する一方、財源確保のため、県・国への財政措置を要求していく。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
特別な支援を要する児童生徒の安全確保と学習上の困難改善のため、支援員を対象児童生徒数に応じて各学校へ配置する。 (配置予定人数:18名)	特別な支援を要する児童生徒の安全確保と学習上の困難改善のため、支援員を対象児童生徒数に応じて各学校へ配置する。 (配置予定人数:20名)	特別な支援を要する児童生徒の安全確保と学習上の困難改善のため、支援員を対象児童生徒数に応じて各学校へ配置する。 (配置予定人数:22名)	特別な支援を要する児童生徒の安全確保と学習上の困難改善のため、支援員を対象児童生徒数に応じて各学校へ配置する。 (配置予定人数:22名)

(単位:千円)

事業費	5 年度当初予算	6 年度計画		7 年度計画		8 年度計画	
		事業費		事業費		事業費	
財源内訳	35,499	46,500		50,900		50,900	
国庫支出金							
財源内訳	28,399	37,200		40,720		40,720	
県支出金							
財源内訳							
地方債							
財源内訳							
その他							
財源内訳	7,100	9,300		10,180		10,180	
一般財源							



1. 事業名等

事業コード 352・356

事業名	要保護及び準要保護児童就学援助事業(小・中)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実			
			款	10 教育費
			項	2・3 小学校費・中学校費
			目	2 教育振興費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者(要保護及び準要保護)		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	保護者に対し経済的負担を軽減することにより、児童生徒の安心かつ平等な就学機会を保障する。		
事業の内容	経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費、学校給食費、医療費など就学に必要な費用の一部を援助することで、経済的負担を軽減し、全ての児童生徒が安心かつ平等に義務教育を受ける機会を保障する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	学校教育法・西原町就学援助規則・西原町就学援助事務取扱要領	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

・広報誌やHP等へ制度周知の記事掲載を行い、また、年度当初に町立小中学校の全児童生徒へ案内チラシを配布し、制度の周知を図った。  
 ・新入学児童生徒通学用品費・通学用品費・学用品費・校外活動費・修学旅行費・学校給食費・医療費を援助した。  
 ・令和4年4月に新小中学校1年生となる児童生徒のうち、就学援助対象の世帯へ「入学準備金」の支給を行った。

**【就学援助認定者数及び援助額】** [単位:人・千円]

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	認定者数	援助額	認定者数	援助額	認定者数	援助額
小学校	559	31,409	550	30,389	523	32,215
中学校	290	20,906	304	18,373	288	25,745
合計	849	52,315	854	48,762	811	57,960

**【入学準備金実績額】(内訳) [単位:人/千円]**

	認定者数		援助額	
	認定者数	援助額	認定者数	援助額
小学校	43	856	113	5,245
中学校	65	1,488	53	2,865
合計	108	2,344	166	8,110

17町独自基準による延長費のみ援助(101)

4. 事業費

(単位:千円)

事業費	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
	事業費	-	48,762	57,960
財源内訳	国庫支出金	45	225	国庫支出金
	県支出金		1,721	県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	48,717	56,014

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・増加傾向である認定者数に比例し援助額も増大していくことから、財源確保が課題である。</li> <li>・実務環境として、専用システムが未導入のため、申請受付・認定作業・支給台帳等の管理作業に時間を要するなど事務負担が大きい。</li> </ul>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の周知については、現行の取り組みを継続しつつ、民生委員や子ども貧困対策支援員等による困窮世帯への個別案内等、関係機関と連携した対応を検討する。</li> <li>・本町の財政状況も考慮しながら、援助費目や援助額、認定基準の更なる見直しについて検討を行う。(事業ニーズの高まりに対して、財源確保が課題となっていることから、本事業の必要性を認識したうえで、予算措置等も考慮した持続可能な事業内容となるよう検討が必要)</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度周知の徹底</li> <li>・認定作業や支給作業を迅速かつ適正に実施</li> <li>・認定基準の見直し検討(事業趣旨を踏まえつつ、認定基準や援助額等の見直しを含め、持続可能な事業規模となるよう検討する)</li> <li>・援助費目追加の検討(オンライン学習費)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度周知の徹底</li> <li>・認定作業や支給作業を迅速かつ適正に実施</li> <li>・認定基準の見直し検討(事業趣旨を踏まえつつ、認定基準や援助額等の見直しを含め、持続可能な事業規模となるよう検討する)</li> <li>・援助費目追加の検討(オンライン学習費)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度周知の徹底</li> <li>・認定作業や支給作業を迅速かつ適正に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度周知の徹底</li> <li>・認定作業や支給作業を迅速かつ適正に実施</li> </ul>

(単位:千円)

事業費	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画	
	事業費	63,338	63,338	63,338	63,338
財源内訳	国庫支出金	146	146	146	146
	県支出金	3,087	3,087	3,087	3,087
	地方債				
	その他				
	一般財源	60,105	60,105	60,105	60,105

1. 事業名等

事業コード 353・357

事業名	特別支援教育就学奨励事業(小・中)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実		款	10 教育費
			項	2・3 小学校費・中学校費
			目	2 教育振興費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	特別支援教育を必要とする児童生徒の保護者等		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	就学に係る経費に対し、経済的支援を講じることで、児童生徒の安心かつ平等な就業機会を保障し、特別支援教育の普及奨励を図る。		
事業の内容	特別支援学級に在籍する児童又は生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学に係る経費(新入学児童生徒学用品・通学用品費、通学用品費、学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費)の一部を支援する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	教育基本法・特別支援学校への就学奨励に関する法律		関連計画等

3. 令和4年度の実績・成果

・特別支援学級に在籍している世帯に対し、案内通知を送付し、制度の周知徹底を図った。  
 ・新入学児童生徒通学用品費・通学用品費・学用品費・校外活動費・修学旅行費・学校給食費の経費の一部を支援し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

**【特別支援教育就学奨励費対象者数及び補助額】 [単位:人・千円]**

	令和3年度		令和4年度	
	対象者数	補助額	対象者数	補助額
小学校	36	940	57	1,840
中学校	16	552	16	871

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算		次 年度繰越	
事業費		-	1,492	事業費	2,711	事業費	
財源内訳	国庫支出金		742	国庫支出金	1,331	国庫支出金	
	県支出金			県支出金		県支出金	
	地方債			地方債		地方債	
	その他			その他		その他	
	一般財源	-	750	一般財源	1,380	一般財源	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・特別支援教育を必要とする児童生徒の数が年々増加傾向であることから、引き続き適正な支援を実施していく。 ・類似事業(就学援助制度)の周知も含めて、事業内容等の情報提供方法を工夫し、制度内容の周知徹底が図られるよう対応していく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・就学支援の実施	・就学支援の実施	・就学支援の実施	・就学支援の実施

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画		7 年度計画		8 年度計画	
事業費		1,975	事業費	1,975	事業費	1,975	事業費	1,975
財源内訳	国庫支出金	986	国庫支出金	986	国庫支出金	986	国庫支出金	986
	県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
	地方債		地方債		地方債		地方債	
	その他		その他		その他		その他	
	一般財源	989	一般財源	989	一般財源	989	一般財源	989

1. 事業名等

事業コード 604・605

事業名	被災児童生徒就学援助事業(小・中)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実		款	10 教育費
			項	2・3 小学校費・中学校費
			目	2 教育振興費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	東日本大震災等による被災を原因として就学困難となった児童生徒の保護者等		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	東日本大震災等による被災を原因として就学困難な状況となった児童生徒の保護者に対し、必要な支援等を行うことにより、教育機会の確保を図る。		
事業の内容	東日本大震災等による被災を原因として就学困難な状況となった児童生徒の保護者等に対し、学用品費・通学用品費・校外活動費・新入学児童生徒学用品費・修学旅行費・学校給食費・医療費等を援助する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度	総事業費	千円
根拠法令等	被災児童生徒就学支援等事業交付金交付要綱・沖縄県被災児童生徒就学支援等事業交付金事業費補助金交付要綱		関連計画等

3. 令和4年度の実績・成果

・対象者(中学生1名)へ学用品費・校外活動費・学校給食費を支給した。

【被災児童生徒就学援助対象者数】 [単位:人・千円]

	令和3年度		令和4年度	
	対象者	援助額	対象者	援助額
小学校	1	85	0	0
中学校	0	0	1	77

4. 事業費

(単位:千円)

事業費	補助率	3 年度決算		4 年度決算		次 年度繰越	
		事業費	補助額	事業費	補助額	事業費	補助額
財源内訳	-	86		77			
国庫支出金							
県支出金		85		76			
地方債							
その他							
一般財源	-	1		1			0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>・対象児童生徒の進級に伴い、対象世帯数は減少するが、転入等により新規対象者が生じる可能性あり</p> <p>・東日本大震災から一定程度の期間が経過しており、全国的に対象世帯数が減少傾向であることから、時期は不明であるが、国における補助事業の廃止を検討中とのこと。この場合、通常の就学援助制度(地方交付税措置)の中で支援を継続していく。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
就学支援の実施 (中学生1名)[中2]	就学支援の実施 (中学生1名)[中3]	現時点で対象世帯なし	現時点で対象世帯なし

(単位:千円)

事業費	5 年度当初予算	6 年度計画		7 年度計画		8 年度計画	
		事業費	補助額	事業費	補助額	事業費	補助額
財源内訳	146	82		0		0	
国庫支出金							
県支出金	142	81					
地方債							
その他							
一般財源	4	1		0		0	

1. 事業名等

事業コード 547

事業名	学校ICT環境整備事業(小中共通部分のみ)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武 尚・新垣 和哉	
担当係	学務係(電算係)		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実			
			款	10 教育費
			項	1 教育総務費
			目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	児童生徒、教職員		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	小中学校のICT化を進め、教育環境の効率化と教育内容の充実を図る		
事業の内容	町立4小学校及び2中学校のICT環境基盤の整備及び維持・補修、教職員向けICT講習の実施など。(本事業では、小中学校両方に共通して関係する基盤部分を整備・運営するために必要な経費を計上している)		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律	関連計画等	学校教育情報化推進計画

3. 令和4年度の実績・成果

【主な事業内容】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>共有フォルダ・メール機能等の提供</li> <li>教育情報ネットワークの構築・維持保守 (小中6校の高速イントラネット網 校内LAN環境 ※無線LANを含む 教育用イントラネット 教育情報センターの運営 インターネット接続(校務、在宅向け) Webサーバ等公開サーバ)</li> <li>学校職員がタブレット端末にて出勤処理ができる端末購入及び整備</li> </ul>	
【年次的な内容】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>GIGAスクールネットワーク・教育情報ネットワーク維持・保守業務委託(R5.3月開始)</li> <li>教職員用端末機、校長室用プリンタの整備</li> </ul>	

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	10,476	14,636	
財源内訳	国庫支出金		295	国庫支出金
	県支出金			県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	10,476	14,341

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>イントラネット網(光ファイバ)が構築から19年目(一般的な耐用年数が15年)を迎えており、老朽化が進んでいるため、更新に向けて検討する必要がある。(庁舎側でも検討)</li> <li>学校のセキュリティ対策が不十分であるため、役場と同様の対策強化を早急に実施する必要がある。</li> <li>指導主事と共に教育の情報化を総合的に推進する人員が不足しており、体制を強化する必要がある。</li> </ul>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>コロナ交付金で更新した校務用端末が令和8年度に更新時期を迎える予定。令和10年度には校務用環境のサーバやネットワークについても更新時期を迎えるため、今後の更新を計画的に進める。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>教育情報ネットワークの維持保守</li> <li>校務事務環境の維持保守</li> <li>教育情報ネットワークのセキュリティ対策</li> <li>シンククライアントシステム</li> <li>校務支援システムの維持保守</li> <li>在宅勤務ソフト使用料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育情報ネットワークの維持保守</li> <li>校務事務環境の維持保守</li> <li>教育情報ネットワークのセキュリティ対策</li> <li>シンククライアントシステム</li> <li>校務支援システムの維持保守</li> <li>在宅勤務ソフト使用料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育情報ネットワークの維持保守</li> <li>校務事務環境の維持保守</li> <li>教育情報ネットワークのセキュリティ対策</li> <li>シンククライアントシステム</li> <li>校務支援システムの維持保守</li> <li>在宅勤務ソフト使用料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育情報ネットワークの維持保守</li> <li>校務事務環境の維持保守</li> <li>教育情報ネットワークのセキュリティ対策</li> <li>シンククライアントシステム</li> <li>校務支援システムの維持保守</li> <li>在宅勤務ソフト使用料</li> <li>校務用端末の更新(3,000万円)</li> </ul>

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	28,544	28,544	28,544	58,544
財源内訳	国庫支出金	1,575	1,575	1,575
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	26,969	26,969	26,969

1. 事業名等

事業コード 793

事業名	GIGAスクール環境整備事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武 尚・新垣 和哉	
担当係	学務係(電算係)		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実			
		予算科目	款	10 教育費
			項	1 教育総務費
			目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	児童生徒			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	国のGIGAスクール構想に対応した学習環境を整備する。			
事業の内容	児童生徒一人1台端末の整備 高速校内LAN環境の整備 これらを活用するためのソフトウェアおよび支援員の配置			
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 年度	総事業費	未定 千円	
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律	関連計画等	学校教育情報化推進計画	

3. 令和4年度の実績・成果

【主な事業内容】
・GIGAスクールサポート業務委託(6月~3月)3名(1名あたり2校受け持ち)
・児童生徒用タブレット端末の不足分(見込)整備 50台

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	22,594	17,773	
財源内訳	国庫支出金	22,594	7,886	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	0	9,887

5. 令和4年度事業の課題

支援員配置について、学校と行政における推進・運営体制構築が不十分などの課題が生じている。また、年度途中の転入により児童生徒数が増加、自然故障や破損による端末修理対応中の予備機貸出等により端末が不足する事態が生じた。
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直しで継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度末でタブレット端末の保証が切れるため、ソフトウェアの更新を実施する。</li> <li>・児童生徒用タブレット端末更新に係る財源(国庫補助金等)について国の動向に注視する。</li> <li>・ネットワーク機器については今後の状況にもよるが、令和8~10年度あたりで行うことになる。</li> </ul> 想定経費3千万円程度~

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
電子黒板分は、教育情報化支援事業へ移行	・SKYMenu更新(保証)	・SKYMenu更新(保証)	・SKYMenu更新(保証)
			・タブレット端末の更新 720台予定 ※5年更新を想定 720台×5年=3,600台

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	0	30,240	30,240	83,304
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	0	30,240	30,240

1. 事業名等

事業コード 868

事業名	学校保健特別対策事業(感染症対策学校教育活動継続支援)		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚、新垣和哉	
担当係	学務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実			款 10 教育費
			項 1 教育総務費	
			目 2 事務局費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町立小中学校の児童生徒及び学校関係者			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	学校の教育活動継続に際して、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品の購入を行い、感染防止を徹底する。			
事業の内容	新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品、備品の整備			
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	令和	年度	～	年度
根拠法令等		総事業費		千円
		関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

小中学校へ新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品・備品を購入し、感染症拡大防止を図った。

【 購入実績 】

- 消耗品費 4,306,728円  
(手指消毒液、ゴミ袋・石鹸・手袋等)
- 備品購入費 5,541,176円  
(サーキュレーター、アルコール噴射機、室内空気環境測定器、サーマルカメラ等)

学校名	消耗品費	備品購入費
坂田小学校	630,698円	1,069,050円
西原小学校	673,781円	865,370円
西原東小学校	553,539円	1,242,680円
西原南小学校	650,806円	689,780円
西原中学校	899,129円	824,560円
西原東中学校	898,775円	849,736円
小計	4,306,728円	5,541,176円

合計 **9,847,904円**

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	8,724	9,848	
財源内訳	国庫支出金	8,724	9,848	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	0	0

5. 令和4年度事業の課題

<p>・本事業により一定の対策関連消耗品・備品を配備し、感染拡大防止に努めた。一方、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中、今後も継続して必要となる消耗品や備品が見込まれるため、補助事業を活用し迅速かつ柔軟な執行に努める必要がある。</p>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>新型コロナウイルス感染症が拡大しないよう、今後も継続して必要となる消耗品・備品等の整備をする。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<p>感染症対策に必要な消耗品・備品を購入し、感染症拡大防止を図る。</p> <p>※6月議会で予算措置</p>			

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	10,350			
財源内訳	国庫支出金	5,175		
	県支出金			
	地方債			
	その他	5,175		
	一般財源	0	0	0

1. 事業名等

事業コード 441・123・124・125・126

事業名	町立小学校運営事業 坂田小・西原小・西原東小・西原南小運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	教育総務係・学務係		予 算 科 目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実			
			款	10 教育費
			項	2 小学校費
			目	1 学校管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内4小学校の児童・教職員		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	良好で適切な教育環境を提供する		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>町立小学校4校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出</li> <li>学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校図書業務、学校事務管理嘱託員報酬支出</li> <li>学校評議員、学校関係者評価委員報酬支出</li> <li>日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出</li> <li>学校健康診断の実施(職員及び児童の健康診断)</li> </ul>		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	学校保健安全法、西原町立学校管理規則、西原町立学校評議員設置要綱、西原町学校関係者評価委員会設置要綱、独立行政法人日本スポーツ振興センター法	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【学校医等への報酬支出】
・学校医4人(1人224千円/年)、学校歯科医4人(1人224千円/年)、学校薬剤師4人(1人157千円/年)
【健康診断】
・児童、小学校職員の定期健康診断 6,492,618円
【日本スポーツ振興センター共済掛金負担金】
・1,107,785円[うち保護者負担額 505,170円]
【施設の修繕】
・空調設備修繕、電気設備修繕、給排水設備修繕、浄化槽機器修繕等
【小学校施設の保守点検等】
・学校警備、学校施設管理、貯水槽消毒洗浄、学校プール管理、浄化槽維持管理、防火設備保守点検、プール機械管理、エレベーター管理、電気保安、空調設備保守点検
【使用料及び賃借料】
・学校敷地賃借料

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	118,559	128,718	7,139
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	495	505	
	一般財源	-	118,064	128,213

5. 令和4年度事業の課題

・老朽化等に伴う管理備品の買替が必要だが、予算に上限があり計画通り購入できなかった。
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直しで継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	【学校医等及び定期健診】 ・中部地区医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力により学校医等の配置及び定期健診を実施しているが、令和4年度は歯科医師会の単価引き上げがあり、令和5年度については日本健康倶楽部の単価引き上げもあるため、今後単価が引き上げの傾向になる見込み。それに伴い予算への影響が大きくなるため、動向を注意していく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)学校運営協議会委員の活用 (2)学校の事務経費の支出 (3)町立小学校4校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出 (4)学校医、学校歯科医、学校薬剤師、定期健診(児童・職員)委託、学校図書業務、学校事務管理会計年度任用職員報酬等支出 (5)日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出	(1)学校運営協議会委員の活用 (2)学校の事務経費の支出 (3)町立小学校4校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出 (4)学校医、学校歯科医、学校薬剤師、定期健診(児童・職員)委託、学校図書業務、学校事務管理会計年度任用職員報酬等支出 (5)日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出	(1)学校運営協議会委員の活用 (2)学校の事務経費の支出 (3)町立小学校4校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出 (4)学校医、学校歯科医、学校薬剤師、定期健診(児童・職員)委託、学校図書業務、学校事務管理会計年度任用職員報酬等支出 (5)日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出	(1)学校運営協議会委員の活用 (2)学校の事務経費の支出 (3)町立小学校4校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出 (4)学校医、学校歯科医、学校薬剤師、定期健診(児童・職員)委託、学校図書業務、学校事務管理会計年度任用職員報酬等支出 (5)日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	118,484	118,484	118,484	118,484
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	12,967	12,967	12,967
	一般財源	105,517	105,517	105,517

1. 事業名等

事業コード 105・127・128・129・130

事業名	町立小学校教育振興事業 坂田小・西原小・西原東小・西原南小教育振興事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係			
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実			
会計	1	一般会計		
款	10	教育費		
項	2	小学校費		
目	2	教育振興費		

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内4小学校の全児童・教職員		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	教育の振興を図る		
事業の内容	・小学校外国語活動指導員の配置 ・学力調査・知能検査等の実施 ・教育関係団体へ負担金の支出 ・タブレットを活用した学習ソフトの使用 ・教師用教科書・指導書の購入		
国土強靱化地域計画位置付の要否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	西原町立学校管理規則、西原町小学校外国語活動指導員派遣事業実施要項	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【小学校外国語活動指導員の配置】 ※一括交付金  
 ・町立小学校に外国語活動指導員を2名を配置し、3年生以上の児童を対象に外国語(英語)活動を行った。

【学力調査・知能検査等の実施】  
 ・町立小学校3~5年生を対象に標準学力調査(国語、算数)を行った。  
 ・町立小学校3年生を対象に知能検査を行った。  
 ・町立小学校4~6年生を対象に総合質問紙調査アイ・チェックを実施した。

【タブレットドリルの使用】  
 ・GIGAスクール構想によるタブレット端末の導入に伴い、タブレットの活用促進と、学習のつまずきへの対応など、学びの個別最適化を目的とし、タブレットドリルの使用ライセンス契約締結を行い、全国学力テスト対策や授業、宿題、学力向上に取り組んだ。

【教育関係団体への負担金の支出】  
 ・沖縄県小中学校長会負担金(215,552円)  
 ・沖縄県難聴・言語障害教育研究会負担金(30,000円)  
 ・沖縄県学校保健会負担金(11,795円)  
 ・沖縄県養護教諭研究会負担金(10,000円)  
 ・沖縄県特別支援学級設置学校長会負担金(8,000円)

【教師用教科書・指導書の購入】  
 ・クラス数の変動や職員加配に伴う教師用教科書・指導書の購入 (264,964円)

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算		4 年度決算		次 年度繰越
事業費	-	18,098	事業費	18,968	事業費	
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金	
	県支出金	3,966	県支出金	3,779	県支出金	
	地方債		地方債		地方債	
	その他		その他		その他	
一般財源	-	14,132	一般財源	15,189	一般財源	0

5. 令和4年度事業の課題

学校図書館図書標準を達成するために「学校図書館廃棄基準」で廃棄対象となる図書の入替が十分にできていない
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>【教師用教科書・指導書の購入】                  4年に一度の教科書改訂後で教師用教科書を買替えが必要であり、額が大きくなるため、一括発注の際に過大な発注とならないよう各小学校へ注意を促し、一括発注後に不足が生じた場合に年度を通して調整を行う。</p> <p>【学校図書費の増額】                  長期に渡り計画的に入替を行っていくために増額していく必要がある。また令和7年度の教科書改訂に伴って教材や授業の資料として使用する図書の新規購入が必要となる。                  【タブレットドリル】                  契約期間が令和8年3月末となっているため、新たな教材の見直しが必要となってくる。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)外国語活動指導員(2名)の配置 (2)学力調査・知能検査の実施 (3)タブレットドリルの使用 (4)教育関係団体への負担金の支出 (5)クラス数の変動や職員加配に伴う教科書・指導書の購入(4年毎) ※6月補正で学校図書費を100万円増額。	(1)外国語活動指導員(2名)の配置(一括交付金の状況を見て検討) (2)学力調査等の実施 (3)タブレットドリルの使用 (4)教育関係団体への負担金の支出 (5)教科書採択替えに伴う教師用教科書・指導書の購入(4年毎) ※R5年度相当(+100万円)	(1)外国語活動指導員(2名)の配置(一括交付金の状況を見て検討) (2)学力調査等の実施 (3)タブレットドリルの使用 (4)教育関係団体への負担金の支出 (5)クラス数の変動や職員加配に伴う教科書・指導書の購入(予算850千円) (6)学校図書費の購入 ※R5年度相当(+100万円)	(1)外国語活動指導員(2名)の配置(一括交付金の状況を見て検討) (2)学力調査等の実施 (3)タブレットドリルの使用 (4)教育関係団体への負担金の支出 (5)クラス数の変動や職員加配に伴う教科書・指導書の購入(予算850千円) (6)学校図書費の購入 ※R5年度相当(+100万円)

(単位:千円)

	5 年度当初予算		6 年度計画		7 年度計画		8 年度計画
事業費	17,831	事業費	35,996	事業費	18,831	事業費	18,831
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金
	県支出金	4,161	県支出金	4,161	県支出金	4,161	県支出金
	地方債		地方債		地方債		地方債
	その他		その他		その他		その他
一般財源	13,670	一般財源	31,835	一般財源	14,670	一般財源	14,670



1. 事業名等

事業コード 594

事業名	町立小学校ICT環境整備事業			事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武 尚・新垣 和哉	会計	1 一般会計
担当係	学務係(電算業務)			款	10 教育費
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かな創造のまちづくり			
施政方針	4 学校教育の充実			項	2 小学校費
				目	1 学校管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	児童及び教職員		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町立小学校のコンピュータ室、教職員向けの校務環境整備等の学校のICT化を進め、教育環境の効率化と教育内容の充実を図る		
事業の内容	小学校のコンピュータ室、学校図書館システム、保健管理システム、校務環境などのICT環境の整備と維持。(学校ICT環境整備関係で、主に小学校に関するもの)		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律	関連計画等	学校教育情報化推進計画

3. 令和4年度の実績・成果

【主な事業内容】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務用プリンターの保守 (14台:坂田4台、西原4台、西原東3台、西原南3台)R2.3.1~R8.2.28(6年間)</li> <li>・図書管理システム「ライブラリー」の維持・保守 (4校)R1.12.1~R7.11.30(6年間)</li> <li>・コンピュータ教室機器の維持・保守(4校)R4.3.1~R10.2.29(6年間)</li> </ul>

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	GIGAスクール構想とプログラミング教育を踏まえた整備と運用を継続する。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・コンピュータ教室の維持・保守 ・学校の印刷環境の維持・保守 ・学校図書館情報システムの維持・保守	・コンピュータ教室の維持・保守 ・学校の印刷環境の維持・保守 ・学校図書館情報システムの維持・保守	・コンピュータ教室の維持・保守 ・学校の印刷環境の維持・保守 ・学校図書館情報システムの維持・保守(当初契約満了11月)	・コンピュータ教室の維持・保守 ・学校の印刷環境の維持・保守 ・学校図書館情報システムの維持・保守

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	2,651	4,456	0
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	2,651	4,456

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	4,729	4,729	4,729	4,729
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,729	4,729	4,729

1. 事業名等

事業コード 135・136・354

事業名	町立中学校運営事業 西原中・西原東中学校運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	教育総務係・学務係		予 算 科 目	会 計
まちづくり基本条例	4 条 平和で人間性豊かなまちづくり		款	1 一般会計
施政方針	4 学校教育の充実		項	10 教育費
			目	3 中学校費
				1 学校管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内2中学校の生徒・教職員		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	良好で適切な教育環境を提供する		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>町立中学校2校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出</li> <li>学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校図書業務、学校事務管理嘱託員報酬支出</li> <li>学校評議員・学校関係者評価委員報酬支出</li> <li>日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出</li> <li>学校健康診断の実施(職員及び生徒の健康診断)</li> </ul>		
国土強靱化地域計画位置付の要否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	学校保健安全法、西原町立学校管理規則、西原町学校運営協議会の設置等に関する規則、独立行政法人日本スポーツ振興センター法	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【学校医等への報酬支出】
・学校医2人(1人224千円/年)、学校歯科医2人(1人224千円/年)、学校薬剤師2人(1人157千円/年)
【健康診断】
・生徒、中学校職員に対する定期健康診断 3,339,424円
【日本スポーツ振興センター共済掛金負担金】
・503,690円 [うち、保護者負担額 223,560円]
【施設の修繕】
・空調設備修繕、電気設備修繕、給排水設備修繕、建具修繕、内装修繕等
・プール底撤去及びフェンス改修
【中学校施設の保守点検等委託関係】
・学校警備委託、学校施設管理、漏水調査、貯水槽消毒洗浄、空調設備点検保守、電気保安業務、防火設備保守、プール機械管理、エレベーター管理、学校プール管理
【施設工事】
体育館ガラスブロック工事(西原東中) 検査日: 令和4年11月30日

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算		4 年度決算		次 年度繰越	
事業費	-	62,972	事業費	78,937	事業費	8,580	
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		
	県支出金		県支出金		県支出金		
	地方債		地方債		地方債		
	その他	保護者負担率(約5/10)	209	その他	223	その他	
	一般財源	-	62,763	一般財源	78,714	一般財源	8,580

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>経年劣化等に伴う管理備品の買替が必要だが、予算に上限があり計画通り購入できなかった。</li> <li>物価高騰に伴う消耗品費の増額、施設老朽化による修繕費の増が多かった。</li> </ul>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直しで継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<b>【学校医等及び定期健診】</b> ・中部地区医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力により学校医等の配置及び定期健診を実施しているが、令和4年度は歯科医師会の単価引き上げがあり、令和5年度については日本健康倶楽部の単価引き上げもあるため、今後単価が引き上げの傾向になる見込み。それに伴い予算への影響が大きくなるため、動向を注意していく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1) 学校運営協議会委員の活用 (2) 学校の事務経費の支出 (3) 町立中学校2校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出 (4) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、定期健診(生徒・職員)委託、学校図書業務、学校事務管理会計年度任用職員報酬支出 (5) 日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出	(1) 学校運営協議会委員の活用 (2) 学校の事務経費の支出 (3) 町立中学校2校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出 (4) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、定期健診(生徒・職員)委託、学校図書業務、学校事務管理会計年度任用職員報酬支出 (5) 日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出	(1) 学校運営協議会委員の活用 (2) 学校の事務経費の支出 (3) 町立中学校2校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出 (4) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、定期健診(生徒・職員)委託、学校図書業務、学校事務管理会計年度任用職員報酬支出 (5) 日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出	(1) 学校運営協議会委員の活用 (2) 学校の事務経費の支出 (3) 町立中学校2校の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出 (4) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、定期健診(生徒・職員)委託、学校図書業務、学校事務管理会計年度任用職員報酬支出 (5) 日本スポーツ振興センター共済掛金負担金支出

(単位:千円)

	5 年度当初予算		6 年度計画		7 年度計画		8 年度計画	
事業費	62,935	事業費	62,935	事業費	62,935	事業費	62,935	
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金	
	県支出金		県支出金		県支出金		県支出金	
	地方債		地方債		地方債		地方債	
	その他	5,853	その他	5,853	その他	5,853	その他	5,853
	一般財源	57,082	一般財源	57,082	一般財源	57,082	一般財源	57,082

1. 事業名等

事業コード 108・137・138

事業名	町立中学校教育振興事業 西原中・西原東中学校教育振興事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉		
担当係	学務係		予算科目	会計	1 一般会計
まらづくり基本条例	4条 平和で人間性豊かなまちづくり			款	10 教育費
施政方針	4 学校教育の充実		項	3 中学校費	
			目	2 教育振興費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内2中学校の全生徒・教職員				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	教育の振興を図る				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力調査・知能検査等の実施</li> <li>・教育関係団体への負担金の支出</li> <li>・学習プリント作成「学習問題データベース」の使用</li> <li>・教師用教科書・指導書の購入</li> </ul>				
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円		
根拠法令等	西原町立学校管理規則		関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

【学力調査・進路適正検査等の実施】

- ・1年生(数、国)・2年生(英、数、国)・3年生(国・数・英・理・社)を対象に標準学力調査を行った。
- ・3年生を対象に、進路適正調査を実施した。
- ・1年生を対象に知能検査を行った。
- ・1・2年生を対象に総合質問紙調査アイ・チェックを実施した。

【タブレットドリル・学習問題データベースの使用】

- ・GIGAスクール構想によるタブレット端末の導入に伴い、タブレットの活用促進と、学習のつまずきへの対応など、学びの個別最適化を目的とし、タブレットドリルの使用ライセンス契約締結を行い、全国学力テスト対策や授業、宿題、学力向上に取り組んだ。
- ・全国学力テスト対策や授業、宿題、習熟度別学習など色々な目的で使用できる学習プリントのデータベースを活用し、学力向上に取り組んだ

【教育関係団体への負担金の支出】

- ・沖縄県小中学校長会負担金(110,400円)
- ・沖縄県特別支援学級設置学校長会負担金(4,000円)
- ・中頭地区中学校体育連盟負担金(390,241円)
- ・沖縄県学校保健会負担金(5,445円)
- ・沖縄県養護教諭会負担金(4,000円)
- ・沖縄県中学校進路指導・キャリア教育研究会負担金(7,000円)

【教師用教科書・指導書の購入】

- ・クラス数の変動や職員加配等に伴う教科書・指導書の購入 (161,328円)

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	13,883	10,304	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	1,842		
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	12,041	10,304

5. 令和4年度事業の課題

学校図書館図書標準を達成するために「学校図書館廃棄基準」で廃棄対象となる図書の入替が十分にできていない。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直しで継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>【教師用教科書・指導書の購入】</p> <p>学校からの求めに応じての購入となるが、不足理由の聞き取りや教育委員会での在庫把握を徹底し、適正な予算執行に努める。</p> <p>【学校図書費の増額】</p> <p>長期に渡り計画的に入替を行っていくために増額していく必要がある。また令和6年度の教科書改訂に伴って教材や授業の資料として使用する図書の新規購入が必要となる。 【タブレットドリル】</p> <p>契約期間が令和8年3月末となっているため、新たな教材の見直しが必要となってくる。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)学力調査・知能検査等の実施 (2)学習問題データベース、タブレットドリルの活用 (3)教育関係団体への負担金の支出 (4)その他学校教育に係る経費の支出 (5)クラス数の変動や職員加配等に伴う教科書・指導書の購入 ※6月補正で学校図書費を59万円増額。	(1)学力調査・知能検査等の実施 (2)学習問題データベース、タブレットドリルの活用 (3)教育関係団体への負担金の支出 (4)その他学校教育に係る経費の支出 (5)クラス数の変動や職員加配等に伴う教科書・指導書の購入 (6)学校図書費の購入 ※R5年度相当(+60万円)	(1)学力調査・知能検査等の実施 (2)学習問題データベース、タブレットドリルの活用 (3)教育関係団体への負担金の支出 (4)その他学校教育に係る経費の支出 (5)教科書採択替えに伴う教師用教科書・指導書の更新 (6)学校図書費の購入 ※R5年度相当(+60万円)	(1)学力調査・知能検査等の実施 (2)学習問題データベース、タブレットドリルの利用 (3)教育関係団体への負担金の支出 (4)その他学校教育に係る経費の支出 (5)クラス数の変動や職員加配等に伴う教科書・指導書の購入 (6)学校図書費の購入 ※R5年度相当(+60万円)

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	9,838	10,740	13,246	10,740
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	9,838	10,740	13,246

1. 事業名等

事業コード 595

事業名	町立中学校ICT環境整備事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係(電算係)		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かな創造のまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実		款	10 教育費
			項	3 中学校費
			目	1 学校管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	生徒及び教職員		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町立中学校のコンピュータ室、教職員向けの校務環境整備等の学校のICT化を進め、教育環境の効率化と教育内容の充実を図る		
事業の内容	中学校のコンピュータ室、学校図書館システム、保健管理システム、校務環境などのICT環境の整備と維持。(学校ICT環境整備関係で、主に中学校に関するもの)		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律	関連計画等	学校教育情報化推進計画

3. 令和4年度の実績・成果

【主な事業内容】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務用プリンターの保守(9台:西中4台、東中5台)R2.3.1~R8.2.28(6年間)</li> <li>・図書管理システム「ライブラリー」の維持・保守(2校)R1.12.1~R7.11.30(6年間)</li> <li>・コンピュータ教室機器の維持・保守(2校)R4.3.1~R10.2.29(6年間)</li> </ul>

5. 令和4年度事業の課題

<p>・中学校のコンピュータ教室は、今回の整備までは従来の整備内容に近いもので整備を行ったが、次回は整備手法の見直しの検討が必要。</p>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>・GIGAスクール環境およびプログラミング教育を踏まえた整備を継続する。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ教室の更新</li> <li>・印刷環境の維持・保守</li> <li>・AIプリンタ更新</li> <li>・学校図書館情報システムの維持・保守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ教室の更新</li> <li>・印刷環境の維持・保守</li> <li>・学校図書館情報システムの維持・保守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ教室の更新</li> <li>・印刷環境の維持・保守(R8.2月に契約満了)</li> <li>・学校図書館情報システムの維持・保守(11月に当初契約満了)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ教室の更新</li> <li>・印刷環境の維持・保守</li> <li>・学校図書館情報システムの維持・保守</li> </ul>

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	1,847	3,491	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	1,847	3,491

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	5,128	5,128	5,128	5,128
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	5,128	5,128	5,128

1. 事業名等

事業コード 913

事業名	校内自立支援室事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実			
			款	10 教育費
			項	1 教育総務費
			目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	支援を必要とする児童生徒		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町立小中学校における不登校児童生徒や、教室に入れない児童生徒への校内支援体制を確立するため、校内自立支援室を設置し、児童生徒の社会的自立を促すことを目的とする。		
事業の内容	町立小中学校のうちニーズの高い学校に支援室を設置し、事業の目的を達成するため、支援室に校内自立支援室支援員を配置する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	令和 4 年度 ~	5 年度	総事業費 千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和 4 年度の実績・成果

<ul style="list-style-type: none"> <li>町立中学校へ有資格者(教諭免許保持者)の支援員を配置し、不登校児童生徒や教室に入れない児童生徒に対し、学習支援、学級・登校復帰支援、在宅不登校児童生徒へのICTを活用した学習支援等に努めた。</li> <li>町立中学校へ各1名 合計2名の支援員を配置した。</li> <li>両中学校で合計22名の学級復帰が報告され、数値以上に生徒や保護者からの評価は高い。</li> </ul>
--

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	0	4,571	
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金		4,571	県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	0	一般財源 0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	令和4年度より実施。 沖縄県交付金が2年間となっているため、事業継続については一括交付金等、補助事業を活用し事業を継続して実施するかを検討。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
町立中学校2校へ校内自立支援室を設置し、各中学校へ1名づつ支援員を配置。不登校児童や教室に入れない児童生徒への学級・登校復帰支援・学習支援を行い、児童生徒の社会的自立を支援する。	町立中学校2校へ校内自立支援室を設置し、各中学校へ1名づつ支援員を配置。不登校児童や教室に入れない児童生徒への学級・登校復帰支援・学習支援を行い、児童生徒の社会的自立を支援する。	町立中学校2校へ校内自立支援室を設置し、各中学校へ1名づつ支援員を配置。不登校児童や教室に入れない児童生徒への学級・登校復帰支援・学習支援を行い、児童生徒の社会的自立を支援する。	町立中学校2校へ校内自立支援室を設置し、各中学校へ1名づつ支援員を配置。不登校児童や教室に入れない児童生徒への学級・登校復帰支援・学習支援を行い、児童生徒の社会的自立を支援する。

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	5,165	5,765	5,825	5,885
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金	5,165	4,612	県支出金 4,660
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	0	一般財源 1,153	一般財源 1,165

1. 事業名等

事業コード 917

事業名	道徳教育改善・充実支援事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉		
担当係	学務係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		10 教育費	
施政方針	4 学校教育の充実			2 小学校費	2 教育振興費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	西原小学校の教諭・児童	
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	特別の教科「道徳」を中心とした道徳教育やキャリア教育の充実、体験活動、人間関係づくり等を通して「豊かな心」の育成を図る。	
事業の内容	①特別な教科「道徳」を要とした道徳教育の推進 ②豊かな人間関係づくりの力をはぐむ取組の充実 ③自己の将来や生き方を考える指導の充実	
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称
事業期間	令和 4 年度 ~ 5 年度	総事業費 千円
根拠法令等		関連計画等

3. 令和 4 年度の実績・成果

○事業実績

月	実施内容	備考
6月	理論研究、授業研究①(道徳授業のオリエンテーション)	講師招聘
7月	授業研究会②(西原町幼小中学校授業研究会)、授業研究会③(評価)	講師招聘
9月	授業研究会④(高学年)	指導助言者要請
10月	授業研究会⑤(中学年)	指導助言者要請
11月	地域教材の研究、授業研究会⑥(低学年)、県内外研修等派遣	指導助言者要請
12月	県内研修等派遣、理論研究・授業研究会⑦、町教職員研修会	講師招聘
1月	年間振り返り(成果と課題、対応策)、研究紀要のまとめ	
2月	年間振り返り(成果と課題、対応策)、研究紀要のまとめ	

○調査からみられる成果(児童及び保護者の意識調査)

調査内容	質問内容	対象	実施時期	
			6月	12月
県児童質問紙調査	自分にはいいところがあるとおもいますか?	4年生	86.1%	88.2%
		5年生	76.6%	80.0%
		6年生	84.4%	87.2%
道徳授業アンケート	道徳の授業で学んだことを生活に活かそうとしていますか?	全児童	80.0%	81.0%
学校評価アンケート	時間を守って行動している 子ども達は場に応じた挨拶ができる 地域と連携した教育活動を行っている	全児童	77.5%	85.0%
		保護者	70.0%	72.5%
		教員	57.5%	62.5%

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-		541	
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金		541	県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	0	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

<p>事業の評価</p> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直しで継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全教育活動における道徳教育活動の工夫・改善</li> <li>道徳科授業の指導方法のさらなる工夫・改善</li> <li>道徳教育の評価方法の確立</li> </ul> <p>※本事業は令和5年度にて終了。</p>
--	--

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
研究指定校の講師招聘 研究紀要印刷製本			

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	600			
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金	600		県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	0	0	0

1. 事業名等

事業コード 929

事業名	中学校部活動指導員配置事業		事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 新規 <input type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実			
			款	10 教育費
			項	1 教育総務費
			目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	西原町立中学校に部活動指導員を配置し、学校の部活動の指導体制の充実と教職員の負担軽減を目的とする。
事業の内容	部活動における実技指導に関して、専門的な知識及び技能並びに指導経験を有し、かつ生徒に適切な指導ができる者で学校長の推薦を受けた者を部活動指導員として、町立中学校へ配置する。
国土強靱化地域計画位置付の要否	左記計画に基づく取組の交付金等名称
事業期間	令和 5 年度 ~ 年度 総事業費 千円
根拠法令等	関連計画等

3. 令和4年度の実績・成果

事業なし
------

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	0		
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金	国庫支出金
	県支出金		県支出金	県支出金
	地方債		地方債	地方債
	その他		その他	その他
	一般財源	-	0	一般財源 0

5. 令和4年度事業の課題

--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	少子化により子どもたちの活動環境を継続的に確保することが難しいことや、教師の業務負担等を背景に学校だけでは部活動を支えきれなくなっていることから、学校における働き方改革の一環として部活動指導員を制度化。 今後は、休日の部活動を段階的に学校単位から地域移行する方向性が示されている。中学校教員の部活動時間の増加や競技経験のない教員が指導することによる負担軽減を、学校の職務として教員が担うのではなく、地域活動として地域人材が担う地域移行への部活動指導体制の検討・整備が必要となる。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
町立中学校へ部活動指導員を、各3名づつ配置する。	町立中学校へ部活動指導員を、各3名づつ配置する。	町立中学校へ部活動指導員を、各3名づつ配置する。	町立中学校へ部活動指導員を、各3名づつ配置する。

4. 事業費

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	3,329	3,329	3,329	3,329
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金	国庫支出金
	県支出金	2,133	県支出金	2,133
	地方債		地方債	地方債
	その他		その他	その他
	一般財源	1,196	一般財源	1,196

1. 事業名等

事業コード

事業名	教員業務支援員配置事業			事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 新規 <input type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚・新垣和哉		
担当係	学務係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり			
施政方針	4 学校教育の充実				
			予算科目	款	10 教育費
			予算科目	項	1 教育総務費
			予算科目	目	2 事務局費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	小中学校の教員の業務支援				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	教員業務支援員を配置し、教員の負担軽減を図ることで、教員が一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。				
事業の内容	教員業務支援として、(1)授業で使用する教材等の印刷や物品の準備、(2)教材・資料の整理・保管、(3)宿題等の提出物の受け取り・確認、(4)小テスト等の採点、(5)学校行事・式典等の準備補助、(6)統計情報のデータ入力・名簿の作成、(7)その他、教員の事務作業負担軽減となる取組などを行う。				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	令和 6 年度 ~	年度	総事業費	千円	
根拠法令等	関連計画等				

3. 令和4年度の実績・成果

実績なし					
------	--	--	--	--	--

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	0	0	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	10/10以内			
	地方債				
	その他				
	一般財源	-	0	0	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	沖縄県教育支援体制整備事業費補助金(教員業務支援員配置事業)を活用し、教員業務支援員の配置を行い、教員の負担軽減を図ることで教員が子どもの学びの保障に注力できる体制を整備していく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
	教員業務支援員の配置 6人 各小中学校 1名配置 勤務 5日×6時間  報酬 8,367千円 期末 1,110千円 通勤費用 166千円 共済費 1,399千円	教員業務支援員の配置 6人 各小中学校 1名配置 勤務 5日×6時間  報酬 8,367千円 期末 1,110千円 通勤費用 166千円 共済費 1,399千円	教員業務支援員の配置 6人 各小中学校 1名配置 勤務 5日×6時間  報酬 8,367千円 期末 1,110千円 通勤費用 166千円 共済費 1,399千円

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		0	11,042	11,042	11,042
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		5,777	5,777	5,777
	地方債				
	その他				
	一般財源	0	5,265	5,265	5,265



1. 事業名等

事業コード 438

事業名	町立幼稚園管理運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉		
担当係	教育総務係・学務係		予算科目	会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり			
施政方針	4 学校教育の充実		款	10	教育費
			項	4	幼稚園費
			目	1	幼稚園管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町立幼稚園の幼児・幼稚園教諭				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	町立幼稚園の管理運営(人員配置・施設維持管理等)を行い、全ての幼児に対し、安心・安全な幼児教育環境の提供と職員が安心して働ける環境の整備を図る。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園保育職員の任用・報酬等を支出</li> <li>・町立幼稚園の運営・安全管理にかかる経費を支出</li> <li>・町立幼稚園の施設設備の維持管理にかかる経費を支出</li> <li>・町立幼稚園特別支援教育実施会議の設置</li> <li>・特別支援教育巡回指導の実施</li> </ul>				
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円		
根拠法令等	西原町立幼稚園管理規則・西原町立幼稚園預かり保育事業運営管理規則・西原町立幼稚園特別支援教育実施要綱		関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

No	事業	決算額内訳	取組内容等
(1)	会計年度任用職員の配置	35,574	クラス担任、業務支援員、預かり保育、年休代替職員を配置
(2)	幼稚園特別支援教育実施会議委員会の開催	42	2回開催
(3)	幼稚園特別支援教育心理判定業務	17	判定対象4名
(4)	特別支援教育巡回指導業務の実施	466	巡回回数25回
(5)	園児・職員定期健診、就学時健康診断等の実施	1,803	就学時健康診断受診者356名
(6)	坂田幼稚園事務補助業務委託料	721	認定こども園移行に向けて事務員配置
(7)	幼稚園IP内線電話機設置工事費	132	西原・東・南幼稚園へ設置
(8)	水質検査の実施	34	毎年実施
(9)	坂田幼稚園エレベーター管理業務	185	毎月実施
(10)	4幼稚園に係る修繕費	1,262	空調機修繕、屋上防水修繕など、
(11)	災害共済給付制度の加入(一部負担)	40	町立4園在幼児分
※西原東幼稚園耐震診断調査業務委託 (R3繰越)		3,768 千円	

4. 事業費

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	40,183	41,152	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		36	33	
	一般財源	-	40,147	41,119	0

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化に伴い、修繕にかかる費用が増えている。安心安全な園生活確保のため安定的な予算措置が必要である。</li> <li>・慢性的な欠員状態での幼児の安全確保に課題がある。その分、本務職員の業務負担も生じているため、安定的な人員配置体制を確立する必要がある。</li> </ul>
--

事業の評価

<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
<input type="checkbox"/> 見直しして継続
<input type="checkbox"/> 拡大
<input type="checkbox"/> 縮小
<input type="checkbox"/> 事業統合
<input type="checkbox"/> 手段見直し
<input type="checkbox"/> 廃止・休止
<input type="checkbox"/> 完了

今後の方向性

<p>公立幼稚園の認定こども園移行がスムーズに行えるよう、幼稚園現場やチャレンジプロジェクトチームとの連携を図る。</p> <p>安全・安心な幼児教育環境を提供するため、労働条件や処遇等の見直しを検討し、必要な人材・人員数の安定的・継続的な確保に努める。</p> <p>人間形成の基礎を培う重要な時期である幼少期において、多様化する教育ニーズに対応し、継続的、かつ、魅力的な幼児教育環境を提供できる人材の育成に取り組む。</p>
--

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<p>(1)安心・安全な幼児教育環境を提供するため、会計年度任用職員の労働条件や処遇等の見直しを検討し、必要な人材・人員数の安定的・継続的な確保に努める。</p> <p>(2)町立幼稚園3園の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出</p> <p>(3)西原南幼稚園の認定こども園移行に伴う事務処理等</p>	<p>(1)安心・安全な幼児教育環境を提供するため、会計年度任用職員の労働条件や処遇等の見直しを検討し、必要な人材・人員数の安定的・継続的な確保に努める。</p> <p>(2)町立幼稚園2園の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出</p> <p>・西原南幼稚園の認定こども園移行により同園分の事業費皆減。</p>	<p>(1)安心・安全な幼児教育環境を提供するため、会計年度任用職員の労働条件や処遇等の見直しを検討し、必要な人材・人員数の安定的・継続的な確保に努める。</p> <p>(2)町立幼稚園2園の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出</p>	<p>(1)安心・安全な幼児教育環境を提供するため、会計年度任用職員の労働条件や処遇等の見直しを検討し、必要な人材・人員数の安定的・継続的な確保に努める。</p> <p>(2)町立幼稚園2園の運営・安全管理に必要な経費及び施設設備の維持管理にかかる経費を支出</p>

5年度当初予算

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		40,951	28,275	28,275	28,275
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	7,655			
	一般財源	33,296	28,275	28,275	28,275

1. 事業名等

事業コード 141・142・143・144

事業名	坂田、西原、西原東、西原南幼稚園運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実		款	10 教育費
			項	4 幼稚園費
			目	1 幼稚園管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内4幼稚園の園児・幼稚園教諭		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	良好で適切な教育環境を提供する。		
事業の内容	事務経費の支出		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	西原町立幼稚園管理規則・西原町立幼稚園特別支援教育実施要綱・西原町立幼稚園預かり保育事業運営管理規則	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【事業費】 [単位:千円]			
	R2事業費	R3事業費	R4事業費
坂田幼稚園	1,245	1,242	1,065
西原幼稚園	957	911	1,352
西原東幼稚園	806	649	708
西原南幼稚園	564	952	804
合計	3,572	3,754	3,929
【主な支出経費】 園長報酬・消耗品・燃料費・水道料・医療品費 修繕費・通信費・クリーニング代・ 楽器調律手数料・賃借料・原材料費 備品購入費 等			

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	3,754	3,929	0
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	3,754	3,929

5. 令和4年度事業の課題

・今後予定されている各園の認定こども園の移行に伴い、補助金で整備した備品等の取扱いについて整理が必要。
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・各園において、施設等の現況把握に努め、安全確保に必要な修繕・備品購入等、適正かつ計画的な予算執行に努める。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
適正な執行に努める。 西原南幼稚園の認定こども園移行作業	適正な執行に努める。 西原南幼稚園の認定こども園移行により同園分の事業費皆減。	適正な執行に努める	適正な執行に努める

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	3,289	2,246	2,246	2,246
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,289	2,246	2,246

1. 事業名等

事業コード 736

事業名	幼稚園特別支援教育教諭配置事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	教育総務課	課長等名	喜屋武尚・新垣和哉	
担当係	学務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	4 学校教育の充実		款	10 教育費
			項	4 幼稚園費
			目	1 幼稚園管理費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	心身の発達に特別な支援を必要とする幼児		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	集団保育の中で支援児に対する適切な指導を実施することによって健常児とともに健全な社会性の成長及び発達を促すことを目的とする。		
事業の内容	特別な支援を必要とする幼児に対し、特別支援教育支援員を配置することで、支援児一人ひとりの特性やニーズに沿った支援を展開し、学園生活の困難の改善を図る。		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	西原町立幼稚園特別支援教育実施要綱・西原町立幼稚園特別支援教育支援員派遣要領	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

・支援員の募集周知に努めたが、人員不足による欠員が生じていた。

・支援児の個性に沿った個別の指導計画や日々の活動日誌により、園生活で目指すべき姿などの目標をたて、支援を行うことができた。また、職員間や保護者との支援内容の共有を図ることで、支援児に寄り添った支援を展開することができた。

【令和4年度町立幼稚園在籍状況及び支援員配置実績】 [単位:人]

幼稚園名	全体園児数		うち、支援児		支援員配置数 ※
	5歳児	4歳児	5歳児	4歳児	
坂田幼稚園	75 (86)	26 (18)	13 (9)	1 (2)	8 (7)
西原幼稚園	49 (58)	22 (13)	3 (5)	4 (1)	5 (4)
西原東幼稚園	46 (58)	14 (15)	4 (5)	5 (2)	7 (7)
西原南幼稚園	24 (38)	11 (14)	8 (5)	5 (6)	8 (7)
合計	194 (240)	73 (60)	28 (24)	15 (11)	28 (25)

( )内は令和3年度数値 ※退職一補充は1名カウント

4. 事業費

(単位:千円)

事業費	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
	事業費	-	50,352	59,997
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金	40,241	47,775	県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	10,111	12,222

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、保育現場の全国的な人材不足及び町立幼稚園へ入園を希望する支援児の増加もあり、年度当初から人員を充足させることが困難となっている。</li> <li>・教育的な支援も行うため、教育時間においては有資格者(幼稚園教諭免許所持者)を優先して配置すべきであるが、人材確保に苦慮している。</li> </ul>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援児の保護者より「配置があることで、担任だけではできない部分のカバーがあり安心感があつた」「子の接し方等、保護者も学ぶ事ができた」など事業を評価する意見も多いことから、事業を継続していく。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援児が安全・安心に学園生活を送るため、支援児の人数や特性に応じた支援員の配置を行う(予算20名分)。</li> <li>・翌年度の人員確保に向け、早期の募集案内を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援児が安全・安心に学園生活を送るため、支援児の人数や特性に応じた支援員の配置を行う(予算14名分)。</li> <li>・西原南幼稚園の認定こども園移行により同園分の事業費皆減。</li> <li>・翌年度の人員確保に向け、早期の募集案内を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援児が安全・安心に学園生活を送るため、支援児の人数や特性に応じた支援員の配置を行う(予算14名分)。</li> <li>・翌年度の人員確保に向け、早期の募集案内を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援児が安全・安心に学園生活を送るため、支援児の人数や特性に応じた支援員の配置を行う(予算14名分)。</li> <li>・翌年度の人員確保に向け、早期の募集案内を行う。</li> </ul>

(単位:千円)

事業費	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
	事業費	48,858	34,503	34,503
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金	39,086	27,602	27,602
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	9,772	6,901	6,901

1. 事業名等

事業コード 851

事業名	西原町立小学校体育館長寿命化事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続		
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚	会計	1 一般会計	
担当係	教育総務係		予算科目	款	10 教育費	
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		項	2 小学校費	
施政方針	5 教育環境の充実			目	3 学校建設費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	小学校の体育館屋根の改修		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	体育館屋根のガリュバニウムが腐食し、大雨や台風時に雨漏りが多い。避難所の指定にもなっているので早めに機能向上を図る。		
事業の内容	坂田小学校・西原東小学校体育館の屋根を改修する為の設計と工事。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度	総事業費	137,810 千円
根拠法令等		関連計画等	石油貯蔵施設立地対策等交付金

3. 令和 4 年度の実績・成果

<ul style="list-style-type: none"> <li>町立小中学校体育館屋根長寿命化工事(西原東小学校、坂田小学校)                      契約日: 令和4年5月25日                      工期: 令和4年5月25日~12月23日                      完了検査日: 令和4年12月23日                      工事費: 40,933,640円(西原東小学校)、35,651,880円(坂田小学校)</li> <li>トイレ改修工事・体育館屋根改修工事 技 3,666,300 円                      術支援業務委託 小学校</li> </ul>
---

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	4,406	80,252	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		4,406	67,543	
	一般財源	-	0	12,709	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	屋根改修を行い、学校授業、災害時の避難所として安全安心に利用できるように改善を図る。 令和5年度西原南小学校体育館の屋根改修設計、令和6年改修工事を予定。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
西原南小学校体育館屋根改修設計の実施	西原南小学校体育館屋根改修工事、工事監理	完了	

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		2,662	56,063		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,662	55,642		
	一般財源	0	421	0	0

1. 事業名等

事業コード

852

事業名	西原町立中学校体育館長寿命化事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続		
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚	会計	1 一般会計	
担当係	教育総務係		予算科目	款	10 教育費	
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		項	3 中学校費	
施政方針	5 教育環境の充実			目	3 学校建設費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	中学校の体育館屋根の改修				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	体育館屋根のガルジュバニウムが腐食し、大雨や台風時に雨漏りが多い。避難所の指定にもなっているので早めに機能向上を図りたい。				
事業の内容	西原東中学校体育館の屋根を改修する為の設計と工事。				
国土強靱化地域計画位置付の可否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度	総事業費	137,810	千円	
根拠法令等		関連計画等	石油貯蔵施設立地対策等交付金		

3. 令和 4 年度の実績・成果

- ・ 町立小中学校体育館屋根長寿命化工事(西原東中学校)  
 契約日: 令和4年5月25日  
 工期: 令和4年5月25日~12月23日  
 完了検査日: 令和4年12月23日  
 工事費: 55,458,480円
- ・ トイレ改修工事・体育館屋根改修工事技術支援業務委託 中学校 1,888,700 円

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	2,479	57,348	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		2,479	45,968	
	一般財源	-	0	11,380	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	屋根改修を行い、学校授業、災害時の避難所として安全安心に利用できるように改善を図る。 令和5年度西原中学校体育館の屋根改修設計、令和6年改修工事を予定。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
西原中学校体育館屋根改修設計	西原中学校体育館屋根改修工事、工事監理	完了	

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		2,662	61,890		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,662	61,469		
	一般財源	0	421	0	0

1. 事業名等

事業コード 902

事業名	コロナ対策町立小学校トイレ改修事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武 尚	
担当係	教育総務係		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条 平和で人間性豊かなまちづくり。		款	10 教育費
施政方針	5 教育環境の充実		項	2 小学校費
			目	3 学校建設費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	各小学校のコロナ感染防止対策		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	各小学校の和式便器を洋式便器に変更し蓋を閉めて洗浄することにより、コロナ感染防止対策を図る。		
事業の内容	トイレ改修設計 トイレ改修工事 トイレ改修工事管理		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	令和 3 年度 ~ 4 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

コロナ対策町立小中学校トイレ改修工事  
 契約日: 令和4年6月27日  
 工期: 令和4年6月27日 ~ 令和4年12月31日  
 完了検査日: 令和4年12月21日

当初契約	72,669,300
変更契約	13,058,700
工事計	85,728,000 円
トイレ改修設計業務委託 小学校	3,153,491 円 R3繰
トイレ改修工事・体育館屋根改修工事 技術支援業務委託 小学校	3,666,300 円
合計	92,547,791

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	0	89,394	
財源内訳	国庫支出金		89,394	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	0	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了	令和4年度で工事完了し、コロナ感染防止が図られる。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	0			
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	0	0	0

1. 事業名等

事業コード 903

事業名	コロナ対策町立中学校トイレ改修事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武 尚	会計	1 一般会計
担当係	教育総務係			款	10 教育費
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		項	3 中学校
施政方針	5 教育環境の充実			目	3 学校建設

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	各中学校のコロナ感染防止対策		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	各中学校の和式便器を洋式便器に変更し蓋を閉めて洗浄することにより、コロナ感染防止対策を図る。		
事業の内容	トイレ改修設計	トイレ改修工事	トイレ改修工事管理
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	令和 3 年度 ~ 4 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	コロナ交付金

3. 令和4年度の実績・成果

コロナ対策町立小中学校トイレ改修工事 契約日: 令和4年6月27日 工期: 令和4年6月27日 ~ 令和4年12月31日 完了検査日: 令和4年12月21日			
当初契約	54,820,700 円		
変更契約	9,851,300 円		
工事計	64,672,000 円		
トイレ改修設計業務委託 中学校	1,576,509 円	R3線	
トイレ改修工事・体育館屋根改修工事 技術支援業務委託 中学校	1,888,700 円		
	68,137,209 円		

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-		66,561	
財源内訳	国庫支出金		66,561	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	0	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了	令和4年度で工事完了し、コロナ感染防止対策が図られる。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	0			
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	0	0	0

1. 事業名等

事業コード 878

事業名	コロナ対策西原幼稚園空調・換気設備整備事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武 尚	会計	1 一般会計
担当係	教育総務係			款	10 教育費
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		項	4 幼稚園費
施政方針	5 教育環境の充実			目	2 幼稚園建設費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	西原幼稚園の園児、教職員		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	空調設備と換気設備を設置することで良好で適切な教育環境を提供する。換気設備を設置することによりコロナ感染防止対策をする。		
事業の内容	空調・換気設備の設計 空調換気設備の設置工事 工事の管理		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	令和 3 年度 ~ 4 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

西原幼稚園空調・換気設備設計業務委託	1,320,000 円	R3繰越
西原幼稚園空調・換気設備工事 (コロナ交付金)		
契約日: 令和4年8月1日		
工期: 令和4年8月2日 ~ 令和5年1月31日		
完了検査日: 令和5年2月13日		
当初契約	29,700,000 円	
変更契約	308,000 円	
工事計	30,008,000 円	
西原幼稚園空調・換気設備工事(その2) (町費)	1,251,800 円	
西原幼稚園・換気設備工事監理業務委託	495,000 円	
合計	33,074,800 円	

4. 事業費

(単位: 千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	0	31,755	事業費
財源内訳	国庫支出金		31,755	国庫支出金
	県支出金			県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	0	0

5. 令和4年度事業の課題

コロナ禍の影響などで半導体不足があるため、空調換気設備の調達に時間を要することが考えられた。
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了	令和4年度で工事完了し、空調・換気設備整備により、保育室内の換気機能が向上し、コロナ感染防止が図られる。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
完了			

(単位: 千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	0	事業費	事業費	事業費
財源内訳	国庫支出金	国庫支出金	国庫支出金	国庫支出金
	県支出金	県支出金	県支出金	県支出金
	地方債	地方債	地方債	地方債
	その他	その他	その他	その他
	一般財源	0	0	0



1. 事業名等

事業コード 927

事業名	レジリエンス強化型ZEB実証事業		事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 1.新規 <input type="checkbox"/> 2.継続
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武 尚	
担当係	教育総務係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条 平和で人間性豊かなまちづくり		款	10 教育費
施政方針	5 教育環境の充実		項	3 中学校
			目	3 学校建設

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	西原東中学校ZEB化改修工事			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	空調設備設置から19年が経過し改修時期を迎えている。レジリエンス強化促進事業で空調設備工事・換気設備工事・照明設備工事・太陽光導入工事・BEMS導入工事を行って、消費電力50%を実現する。			
事業の内容	空調設備工事 室外機67台 ・ 換気設備工事 120台 ・ 照明設備工事 808台 ・ 太陽光導入工事 410W×56枚=22.96kw ・ BEMS導入工事 システム一式。			
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	令和 5 年度 ~	年度	総事業費	343,733 千円
根拠法令等		関連計画等	二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金	

3. 令和4年度の実績・成果

令和4年度の実績・成果	

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算			4 年度決算			次 年度繰越
事業費		-		事業費			事業費		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金	
	県支出金			県支出金		県支出金		県支出金	
	地方債			地方債		地方債		地方債	
	その他			その他		その他		その他	
	一般財源	-	0	一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0

5. 令和4年度事業の課題

特になし
------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	今後、他の学校も空調設備の改修時期に来ている。この事業を利用して改修できないか検討していく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
空調設備工事 138,248,163円 換気設備工事 66,477,377円 照明設備工事 19,285,210円 太陽光設備工事 52,143,720円 BEMS導入工事 36,330,396円 小計 312,484,859円 消費税 31,248,485円 合計 343,733,344円			

(単位:千円)

		5 年度当初予算			6 年度計画			7 年度計画			8 年度計画
事業費		351,670	事業費			事業費			事業費		
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金		国庫支出金
	県支出金		県支出金		県支出金		県支出金		県支出金		県支出金
	地方債	147,100	地方債		地方債		地方債		地方債		地方債
	その他	204,438	その他		その他		その他		その他		その他
	一般財源	132	一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0	一般財源

1. 事業名等

事業コード 928

事業名	防音事業関連維持費算出システム			事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	教育総務課	課長名	喜屋武尚・新垣和哉	予算科目	会計 1 一般会計	
担当係	教育総務係				款 10 教育費	
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり			項 1 教育総務費	
施政方針	5 教育環境の充実				目 2 事務局費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	防音関連維持費補助の算出のため				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	防音事業関連維持費算出システム導入により負担軽減を図る。				
事業の内容	5月から10月までの毎日の稼働日誌の作成と1年分の電気料金と稼働時間の電気料金の計算。補助申請書類等の作成				
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	令和 4 年度 ~	14 年度	総事業費	千円	
根拠法令等	関連計画等 防音事業関連維持事業				

3. 令和4年度の実績・成果

システム導入	
--------	--

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費		-	0	595	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	-	0	595	0

5. 令和4年度事業の課題

防音事業関連維持費の算出をエクセルで作成して毎年沖縄防衛局に提出している。5月から10月までの空調機の稼働時間を7か所分日誌で作成してその確認作業に多大な時間を要している。その作業をソフト導入により負担軽減を図る。
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	令和5年度は、西原東中学校の空調機を補助事業で改修を進めている。西原東中学校は、沖縄防衛局より年間の電気料金補助金額4,058,000円が令和6年度から0円になる。今後各学校も空調機の修繕の際、防衛事業が活用できれば10割補助だが、騒音レベルが補助対象に該当しない。文部科学省の補助は、1/3補助、西原東中学校は、ZEB事業で経済産業省から2/3補助で事業を進めたが、今後この事業がいつまでであるかわからない。R6年度より346事務局運営事業へ統合。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
防音事業関連維持費算出システム保守	防音事業関連維持費算出システム保守	防音事業関連維持費算出システム保守	防音事業関連維持費算出システム保守

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費		383	383	383	383
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	383	383	383	383

1. 事業名等

事業コード 887

事業名	認定こども園移行支援事業		事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 新規 <input type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	企画財政課	課長名	上野 良太	
担当係	チャレンジプロジェクトチーム		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり	款	3 民生費
施政方針	2 (7) 認定こども園の創設		項	2 児童福祉費
			目	3 児童措置費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	未就学児及びその保護者			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたのか)	子育て環境の改善及び質の高い教育・保育施設環境の提供			
事業の内容	町立幼稚園の現状課題の解決及び保護者からの保育ニーズへ適切に対応していくため、町立幼稚園を幼保連携型認定こども園に移行し、利用環境の拡充及び質の高い教育・保育環境を実現する。			
国土強靱化地域計画位置付の要否	-	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	令和 3 年度 ~	10 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等	関連計画等		西原町立幼稚園の認定こども園移行に関する基本方針	

3. 令和4年度の実績・成果

■「西原町立幼稚園の認定こども園移行に関する基本方針」に基づく移行作業を進捗。

1 坂田こども園

- ① 西原町特定教育・保育施設等設置事業者選考委員会において候補法人を選定。(全5回開催)
- ② 仮協定書締結(令和4年6月30日)、協定締結(令和4年9月29日)、公私連携法人指定(令和4年9月30日)
- ③ 移行に係る定例会(13回開催) ※財産処分含む各種調整
- ④ 学校法人大庭学園立西原町公私連携幼保連携型認定こども園 坂田こども園開園(令和5年4月1日付)

2 西原南こども園

- ① 西原町特定教育・保育施設等設置事業者選考委員会において候補法人を選定。(全3回開催)

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	20	49	
財源内訳	国庫支出金		0	0
	県支出金		0	0
	地方債		0	0
	その他		0	0
	一般財源	-	20	49

5. 令和4年度事業の課題

・初めての移行事務であったため、各種手続き・調整等に遅れが生じてしまった。
---------------------------------------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>事業の意図を実現するため、基本計画に定める移行スケジュールを着実に推進する。その際、幼稚園職員と連携を図りながら、幼児、保護者、職員に過度な負担とならないよう配慮しながら取り組んでいく。</p> <p>【関連】</p> <p>① 教育委員会所管の幼稚園からこども課所管の幼保連携型認定こども園へ移行するため、業務の引き継ぎに関し混乱を招くことがないよう両課の協力体制の構築を支援し、円滑な移行を目指す。(本事業の主体についてもチームの存続期間を踏まえ、いずれかの課の業務に統合を検討)</p> <p>② 全ての教育・保育施設において、質の高い幼児教育・保育が確実かつ平等に提供されるよう、施設環境に加え、保育者育成に関する取組みを充実させる。この場合、教育総務課に配置された「幼児教育保育指導主査」を中心としながら、公私連携施設はもとより町内教育・保育施設に対する指導・助言・相談等を行うなど、町全体の教育・保育の質の向上に向けた取組みを展開していく。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<p>■坂田こども園開園</p> <p>■西原南幼稚園</p> <p>①適切な事務引継の実施 (在園児及び保護者への配慮、各種説明会の開催、関係機関との連携調整等)</p> <p>②施設・設備等に係る調整</p> <p>③協定の締結</p> <p>■西原東幼稚園</p> <p>①園舎建替を含む公募条件整理 (西原東小学校整備計画との調整・整合を図りながら検討)</p> <p>②事業者選考委員会の開催 (公募開始に伴い債務負担行為の設定が必要と想定)</p> <p>■西原幼稚園</p> <p>①移行準備(要領等の勉強)</p> <p>②移行に向けた職員体制等の検討</p>	<p>■西原南こども園開園</p> <p>■西原東幼稚園</p> <p>①事業者選考委員会の開催</p> <p>②適切な事務引継の実施 (在園児及び保護者への配慮、各種説明会の開催、関係機関との連携調整等)</p> <p>③施設・設備等に係る調整</p> <p>④協定の締結</p> <p>■西原幼稚園</p> <p>①移行準備(要領等の勉強)</p> <p>②移行に向けた職員体制等の検討(必要な例規整備含む)</p>	<p>■西原東こども園(仮称)開園</p> <p>※現園舎のままの移行を想定</p> <p>①設計・建設工事の調整</p> <p>※西原東小学校整備計画との調整次第では時期が前後することに留意</p> <p>②補助要綱等の整備(こども課想定)</p> <p>③移行に向けた地籍整理業務</p> <p>■西原幼稚園</p> <p>①移行準備(全体的な計画、指導計画等の分析、各種カリキュラム等の作成)</p>	<p>■西原こども園(仮称)開園</p> <p>■西原東こども園(仮称)新園舎建築工事開始(～R9見込み)</p>

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	115	147	73,630	272,630
財源内訳	国庫支出金	0	45,000	195,000
	県支出金	0	-17,360	-2,360
	地方債	0	0	0
	その他	0	7,500	32,500
	一般財源	115	147	38,490

1. 事業名等

事業コード

383

事業名	学校給食共同調理場事務運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	学校給食共同調理場	課長名	喜屋武尚	
担当係	学校給食共同調理場・教育総務係			
まちづくり基本条例	4条 平和で人間性豊かなまちづくり			
施政方針	8 学校給食の充実・強化			
予算科目	会計	1	一般会計	
	款	10	教育費	
	項	6	保健体育費	
	目	3	学校給食共同調理場費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	児童生徒		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	栄養バランスのとれた食事を提供し、心身の健全な発達、正しい食習慣の形成を図る。		
事業の内容	小中学校並びに幼稚園の給食の献立、調理及び運搬を行う。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度	総事業費	千円
根拠法令等	学校給食法	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【対象学校給食人員】 (単位:人)			【給食費(1人当たり/1月)】		
	令和3年度	令和4年度		1人当たり/1月	
坂田小学校	926	907	中学校	5,000円	
西原小学校	636	656	小学校	4,400円	
西原東小学校	535	535	幼稚園	3,400円	
西原南小学校	394	388			
西原中学校	588	601			
西原東中学校	546	563			
幼稚園	343	311			
学校給食共同調理場	23	23			
合計	3,991	3,984			
【給食費の納付状況】 (単位:千円)					
年度	調定済額・現年度分	収入済額・現年度分	納付率	未納発生額	滞納分収入額
令和2年度	173,845	169,963	97.77	3,882	7,027
令和3年度	158,624	156,237	98.50	2,387	4,148
令和4年度	193,871	187,876	96.91	5,995	2,781
【賄材料費決算状況】 (単位:千円)					
令和2年度	令和3年度	令和4年度			
176,931	182,518	206,234			

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	218,585	264,736	
財源内訳	国庫支出金	32,165		
	県支出金			
	地方債			
	その他	160,513	190,794	
	一般財源	-	25,907	73,942

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>施設や調理設備が老朽化しており、取り替える必要がある。(建物:昭和59年3月建設)</li> <li>施設整備について、特に夏場の高温多湿の状況を考えた場合、衛生面や調理職員の健康面からも調理場内の空調設備の整備が望まれる。</li> <li>給食センターの建替えの検討。</li> <li>物価高騰の影響を受け、賄材料費支出額が給食費収入額を大きく上回る状況が続いている。</li> </ul>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直しして継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食共同調理場は築39年が経過し、建物及び調理機器・器具等の老朽化が著しいため毎年のように修繕や買替え等を要するが、今後は共同調理場自体の建替えを検討する必要がある。</li> <li>共同調理場を建替えするにあたっては、国際的な衛生管理手法であるHACCPの考え方に基づいたドライシステム施設とする必要があり、敷地面積や建築面積も現調理場より最低でも2倍必要となる。今後は建替えに向けた財政確保が課題であり、それに対応する人員確保についても検討する必要がある。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)児童生徒へ安全、安心な給食を提供する。 (2)給食提供食数:約4,000食/日 (3)給食費徴収率目標値:97% (4)築造式冷蔵庫取替:5,631,450円 築造式冷凍庫購入:5,986,200円	(1)児童生徒へ安全、安心な給食を提供する。 (2)給食提供食数:約4,000食/日 (3)給食費徴収率目標値:97% (4)消毒保管器取替:5,277,690円×1台 築造式冷凍庫購入:1,679,480円×2台 7,734,000円×3台	(1)児童生徒へ安全、安心な給食を提供する。 (2)給食提供食数:約4,000食/日 (3)給食費徴収率目標値:97% (4)マイコンスライサー取替:2,106,500円	(1)児童生徒へ安全、安心な給食を提供する。 (2)給食提供食数:約4,000食/日 (3)給食費徴収率目標値:97% (4)給食用食器取替:18,573,500円

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	258,296	278,517	248,785	265,252
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	196,253	196,253	196,253
	一般財源	62,043	82,264	52,532

1. 事業名等

事業コード 364

事業名	社会教育事務運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也	
担当係	生涯学習振興係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	9	生涯学習の振興		
			款	10 教育費
			項	5 社会教育費
			目	1 社会教育総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	社会教育関係者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	誰もが学習活動にいそしみ、生きがいを持って生きることができるようにする		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育業務の事務経費の支出</li> <li>・社会教育委員、社会教育指導員の活動</li> <li>・関係団体への負担金、補助金を交付</li> </ul>		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 年度 ~ 令和 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【社会教育委員】条例により5名選任  
西原町社会教育委員会議 2回【書面決議】

【社会教育指導委員】  
家庭教育学級の開催 (趣旨:子育てに関する親としての基本的な知識や技能について学習する)  
坂田小学校【おとなが学ぶ「スマホやネットの世界 参加者11人】  
西原小学校【GiGAスクールの今後の目指すところ 参加者11人】  
西原東小学校【子どもが「学校に行きたくない」と言ったら～不登校のきっかけと対応について考える～ 参加者15人】  
西原中学校【読書の秋～読み聞かせによるつながり～夜のお話お話し会～ 参加者16人】  
西原東中学校【子育てのヒント!～思春期の心と向き合うために～ 参加者12人】

【財政援助団体への補助金交付状況】

	令和2年度補助金	令和3年度補助金	令和4年度補助金
町PTA連合会	482,000 円	486,000 円	586,000 円
町子ども会育成連絡協議会	366,000 円	297,000 円	220,000 円
町青少年健全育成連絡協議会	155,000 円	0 円	350,000 円
町青年協議会	0 円	0 円	0 円

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	1,565	2,049	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	1,565	2,049

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナが5類に移行したことによる、社会教育委員の研修の充実</li> <li>・社会教育委員の役割の確立</li> </ul>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

<p>事業の評価</p> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員会議の持ち方を検討する(社会教育委員として取り組むことなどを年間計画できるように検討する)。</li> <li>・町独自研修の検討</li> </ul>
--	--

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)社会教育委員について社会教育委員会の開催年2回～3回を予定。 ※新委員委嘱 (R5.4.1～R7.3.31) (2)社会教育指導員について社会教育指導員の活動家庭教育学級を小中学校連携した取組みを促し、交流事業としての活用を図る。 (3)財政援助団体について適正な運営と予算執行が行われているか決算等のチェック体制を整える。	(1)社会教育委員について社会教育委員会の開催年2回～3回を予定。 (2)社会教育指導員について社会教育指導員の活動家庭教育学級を小中学校連携した取組みを促し、交流事業としての活用を図る。 (3)財政援助団体について適正な運営と予算執行が行われているか決算等のチェック体制を整える。 ※R6より366社会教育学級講座事業を統合(事業費+128千円)	(1)社会教育委員について社会教育委員会の開催年2回～3回を予定。 ※新委員委嘱 (R7.4.1～R9.3.31) (2)社会教育指導員について社会教育指導員の活動家庭教育学級を小中学校連携した取組みを促し、交流事業としての活用を図る。 (3)財政援助団体について適正な運営と予算執行が行われているか決算等のチェック体制を整える。	(1)社会教育委員について社会教育委員会の開催年2回～3回を予定。 (2)社会教育指導員について社会教育指導員の活動家庭教育学級を小中学校連携した取組みを促し、交流事業としての活用を図る。 (3)財政援助団体について適正な運営と予算執行が行われているか決算等のチェック体制を整える。

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	2,521	2,649	2,649	2,649
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,521	2,649	2,649

1. 事業名等

事業コード 366

事業名	社会教育学級講座事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也	
担当係	生涯学習振興係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		款 10 教育費
施政方針	9	生涯学習の振興		項 5 社会教育費
			目 1	社会教育総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	各学校PTA、その他(自治会等)		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	子ども達の豊かな心や主体性を育てる為の学習(知識・技術態度)を行い、子どもの行動や意識の形成の上で重要な時期に子育ての支援を図る。		
事業の内容	・家庭教育学級:各学校PTA・町PTA連合会及び自治会等を網羅して実施する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 年度 ~ 令和 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【家庭教育学級】																			
期間	令和4年度(通年)																		
場所	町立各小・中学校、町中央公民館、その他																		
対象	町立各小・中学校PTA、その他(自治会等)																		
内容	<table border="1"> <tr> <td>坂田小学校</td> <td>1回</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>西原小学校</td> <td>1回</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>西原東小学校</td> <td>1回</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>西原中学校</td> <td>1回</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>西原東中学校</td> <td>1回</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5回</td> <td>65名</td> </tr> </table>	坂田小学校	1回	11名	西原小学校	1回	11名	西原東小学校	1回	15名	西原中学校	1回	16名	西原東中学校	1回	12名	合 計	5回	65名
坂田小学校	1回	11名																	
西原小学校	1回	11名																	
西原東小学校	1回	15名																	
西原中学校	1回	16名																	
西原東中学校	1回	12名																	
合 計	5回	65名																	

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	13	50	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	13	50

5. 令和4年度事業の課題

<p>コロナ禍前に戻りつつあり、令和4年度は5校が家庭教育学級を開催した。自治会でも家庭教育学級の開催を広める必要がある。</p>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直しで継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>予算削減の影響もあり十分な事業が実施できていないことから、今後重要視される家庭教育の在り方を議論して、予算増額も含め検討する。 コミュニティスクールと連携した取組を検討する。</p> <p>※令和6年度より364社会教育事務運営事業へ統合する</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
・家庭教育学級を小・中学校PTA、地域自治会、学童の共同開催により、効率的な運営が行えるよう多様な実施方法を提案していく。	事業統合	事業統合	事業統合

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	128	0	0	0
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	128	0	0

1. 事業名等

事業コード 372

事業名	公民館管理運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也	
担当係	公民館係		予算科目	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり	款	10 教育費
施政方針	9 生涯学習の振興		項	5 社会教育費
			目	2 公民館費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	施設利用者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	生涯学習の拠点として、施設の維持管理を行うとともに、学習の支援と促進に努める。		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央公民館施設の維持管理・補修</li> <li>町公民館運営審議委員会の開催</li> <li>各種講座の開設</li> <li>サークル活動の推進</li> </ul>		
国土強靱化地域計画位置付の要否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	令和 年度 ~ 令和 年度	総事業費	千円
根拠法令等	社会教育法第22条、第24条	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【公民館主催事業利用状況】 ※令和3年度はコロナ禍により利用回数・件数・人数が減。

事業名	令和3年度		令和4年度	
	回数・件数	延べ人数	回数・件数	延べ人数
各種講座	6 回	102 人	11 回	127 人
自治公民館移動講座	39 回	493 人	40 回	424 人
合計	45 回	595 人	51 回	551 人

  

【公民館施設別利用状況】

	令和3年度	令和4年度
ホール	191 件 6,324 人	355 件 9,772 人
研修室1、2、控え室、会議室、小ホール	570 件 5,250 人	1,459 件 12,378 人
調理室	19 件 167 人	49 件 318 人
視聴覚室	102 件 1,174 人	154 件 1,585 人
和室	86 件 592 人	179 件 1,327 人
合計	968 件 13,507 人	2,196 件 25,380 人

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	16,841	16,852	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,121	3,047	
	一般財源	-	15,720	13,805

5. 令和4年度事業の課題

<p>施設が老朽化(築40年)し、修繕が多い。水・電気など人命に関わる箇所や危険箇所の修繕を優先に行っているが、保守・メンテナンスでは対応不可の箇所(音響・照明)や、想定できない修繕箇所が見込まれる。舞台保守及び音響設備が古く、故障した場合には修繕不可となる恐れがある。また、天井剥離修繕が突発的に発生する。</p>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>故障箇所の緊急修繕を中心に施設管理を行う。(特に消防・防災設備の機器の故障)</p> <p>・今後は老朽化に伴い修繕費支出が増える見込みであり、対策の検討が必要である。</p> <p>・建て替えに向けた公民館機能の調査検討</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)施設利用に伴う施設管理 ・一般貸館 ・サークル活動の推進 ・特殊建築物等定期検査 ・空調保安点検 ・電気保安点検 ・防災、防火点検 ・害虫駆除 ・警備委託 ・エレベーター点検 ・老朽化に伴う各種修繕 (2)主催事業の推進 ・各種講座(自治公民館移動講座含む)の開催	(1)施設利用に伴う施設管理 ・一般貸館 ・サークル活動の推進 ・特殊建築物等定期検査 ・空調保安点検 ・電気保安点検 ・防災、防火点検 ・害虫駆除 ・警備委託 ・エレベーター点検 ・老朽化に伴う各種修繕 (2)主催事業の推進 ・各種講座(自治公民館移動講座含む)の開催	(1)施設利用に伴う施設管理 ・一般貸館 ・サークル活動の推進 ・特殊建築物等定期検査 ・空調保安点検 ・電気保安点検 ・防災、防火点検 ・害虫駆除 ・警備委託 ・エレベーター点検 ・老朽化に伴う各種修繕 (2)主催事業の推進 ・各種講座(自治公民館移動講座含む)の開催 ※特殊建築物等定期検査において3年に1度の法定検査があり、事業費24万円程度の前年比増	(1)施設利用に伴う施設管理 ・一般貸館 ・サークル活動の推進 ・特殊建築物等定期検査 ・空調保安点検 ・電気保安点検 ・防災、防火点検 ・害虫駆除 ・警備委託 ・エレベーター点検 ・老朽化に伴う各種修繕 (2)主催事業の推進 ・各種講座(自治公民館移動講座含む)の開催

(単位:千円)

	5 年度当初	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画	
事業費	19,315	19,400	19,740	19,600	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	2,000	3,000	3,000	3,000
	一般財源	17,315	16,400	16,740	16,600

1. 事業名等

事業コード 579

事業名	地域学校協働本部事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也	
担当係	生涯学習振興係		予算科目	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		10 教育費
施政方針	9	生涯学習の振興		5 社会教育費
				1 社会教育総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	学校教育活動		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	地域住民が持っている力や社会教育で学んだ成果を活用し、地域の絆を深め、地域の教育力の活性化・学校教育の充実を図る。		
事業の内容	(1)学習支援 (2)環境整備 (3)安全確保 (4)クラブ・部活動指導 (5)児童・生徒交流 (6)学校行事補助 (7)運営委員会の開催 (8)地域コーディネーター等定例会		
国土強靱化地域計画位置付の要否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	平成 26 年度 ~ 令和 年度	総事業費	千円
根拠法令等	社会教育法第9条の7	関連計画等	第2次西原町教育大綱など

3. 令和4年度の実績・成果

期間：令和4年度（通年）
場所：坂田小学校・西原小学校・西原南小学校・西原中学校・西原東中学校・西原東小学校
人数：運営委員（8名）・地域コーディネーター（6名）・学校支援ボランティア（約130名）
内容：坂田 小学校：学習支援・環境整備・朝の立哨 西原 小学校：学習支援・環境整備・朝の立哨 西原南小学校：学習支援・環境整備・朝の立哨 西原東小学校：学習支援・環境整備・朝の立哨 西原 中学校：学習支援・環境整備・クラブ・部活動指導 西原東中学校：学習支援・環境整備・クラブ・部活動指導

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	577	1,985	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	368	1,186	
	地方債			
	その他			
一般財源	-	209	799	0

5. 令和4年度事業の課題

・地域コーディネーターの役割の周知徹底、専門性の高いボランティアの人材確保が課題
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	本事業の趣旨に基づき、本町の現状をとらえ事業展開を検討する。 平成26年度より全小・中学校で地域コーディネーターを配置し実施しているが、今後もボランティアの皆さんが気軽に学校に足を運べるような居場所づくりに努め、更に地域コーディネーターと地域連携職員との連携を密にしながら本事業の充実を図る。 また、地域コーディネーターの研修等を充実させ、質の向上を図る。 学校側の継続要望が強い事業であり、これまでの事業成果や費用対効果を検証し、持続可能なメニューを実施し、事業拡大を含め重点的に取り組んでいく。
見直して継続	
<input type="checkbox"/> 拡大	
<input type="checkbox"/> 縮小	
<input type="checkbox"/> 事業統合	
<input type="checkbox"/> 手段見直し	
<input type="checkbox"/> 廃止・休止	
<input type="checkbox"/> 完了	

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
社会教育法第5条第2項の規定に基づく地域学校協働活動を推進するため、同法第9条の7で求められている地域活動推進員(地域コーディネーター)の配置は必要であるため、今後も学校・地域・家庭が連携した取り組みを進めるため事業を維持する。	社会教育法第5条第2項の規定に基づく地域学校協働活動を推進するため、同法第9条の7で求められている地域活動推進員(地域コーディネーター)の配置は必要であるため、今後も学校・地域・家庭が連携した取り組みを進めるため事業を維持する。	社会教育法第5条第2項の規定に基づく地域学校協働活動を推進するため、同法第9条の7で求められている地域活動推進員(地域コーディネーター)の配置は必要であるため、今後も学校・地域・家庭が連携した取り組みを進めるため事業を維持する。	社会教育法第5条第2項の規定に基づく地域学校協働活動を推進するため、同法第9条の7で求められている地域活動推進員(地域コーディネーター)の配置は必要であるため、今後も学校・地域・家庭が連携した取り組みを進めるため事業を維持する。

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	4,554	4,554	4,554	4,554
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	2,916	2,916	2,916
	地方債			
	その他			
一般財源	1,638	1,638	1,638	1,638



1. 事業名等

事業コード 373

事業名	図書館事務運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	文化課	課長名	新城 武	
担当係	図書館係		予 算 科 目	1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条 平和で人間性豊かなまちづくり		款	10 教育費
施政方針	9 生涯学習の振興		項	5 社会教育費
			目	3 図書館費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	住民等
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	適切な状態で図書館を利用できるような空間と環境をつくり、維持管理を行う。 図書貸出、講座、講演会を開催し多くの住民が利用できるようにする。
事業の内容	・図書館施設の維持管理 ・図書館奉仕(資料の検索、案内、提供、複写等) ・講演会、図書館講座の開催 ・資料企画展、おはなし会、紙芝居、上映会の開催
国土強靱化地域計画位置付の可否	否 左記計画に基づく取組の交付金等名称
事業期間	年度 ~ 年度 総事業費 千円
根拠法令等	図書館法 関連計画等

3. 令和4年度の実績・成果

【開館日数・貸出点数等】		
	令和3年度	令和4年度
開館日	125日	269日
(臨時休館日)	160日	4日
入館者数		64,087人
1日あたり入館者数		238人
貸出人数	貸出人数: 14,546人	26,149人
1日あたり貸出人数	貸出人数: 116人	97人
登録者数(新規・更新)	2,788人	3,231人
貸出点数	68,590点 通常開館: 62,268点 臨時休館: 6,322点	119,374点
1日あたり貸出点数	通常開館: 498点 臨時休館: 45点	444点
レファレンス業務(資料検索等の相談業務)	1,289件	2,333件
※令和3年度は人数計測器の故障のため、入館者数は計上無しとしている。		
<b>【主催事業】</b>	<b>【企画展】</b>	
・おはなし会 14回 116人参加	※季節行事に関する資料展を開催(全19回)	
・上映会 2回 14人参加	<主な企画資料展>	
	・復帰50周年記念資料展	
	・平和資料展	
<b>【講座・講演会】</b>	・なつやすみ展	
・図書館金融講座「DeCo・NISA活用法」 15人参加	・敬老の日、しまくとろば展	
・図書館文化講座「ドイツのクリスマス」 13人参加	・秋の読書月間企画展	
<b>【後援事業】</b>	・ノーベル賞展	
・開催なし		

4. 事業費

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	38,145	38,939	
財 源 内 訳	国庫支出金		国庫支出金	国庫支出金
	県支出金		県支出金	県支出金
	地方債		地方債	地方債
	その他	258	252	その他
	一般財源	-	37,887	一般財源

5. 令和4年度事業の課題

・施設、設備の経年劣化(築18年)が進み、コンピューター検索システムと連動した自動出納システム「オートライブ」の経年寿命部品の交換やその他の修繕箇所が多く、計画的な修繕のため予算確保が必要である。
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・今後も修繕箇所の優先順位を検討しながら低価格になるように施設改善に向けて取り組んでいく。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)施設管理 ・施設、設備管理等保守委託 ・図書館システム保守委託 ・オートライブ保守委託  (2)図書館奉仕 ・資料貸出、資料管理 ・読書案内(資料の展示、検索等)  (3)講演・講座・おはなし会の開催	(1)施設管理 ・施設、設備管理等保守委託 ・図書館システム保守委託 ・オートライブ保守委託 ・特殊建築物定期検査委託(3年毎)  (2)図書館奉仕 ・資料貸出、資料管理 ・読書案内(資料の展示、検索等)  (3)講演・講座・おはなし会の開催	(1)施設管理 ・施設、設備管理等保守委託 ・図書館システム保守委託 ・オートライブ保守委託  (2)図書館奉仕 ・資料貸出、資料管理 ・読書案内(資料の展示、検索等)  (3)講演・講座・おはなし会の開催	(1)施設管理 ・施設、設備管理等保守委託 ・図書館システム保守委託 ・オートライブ保守委託  (2)図書館奉仕 ・資料貸出、資料管理 ・読書案内(資料の展示、検索等)  (3)講演・講座・おはなし会の開催

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	41,867	41,821	42,528	41,181
財 源 内 訳	国庫支出金	国庫支出金	国庫支出金	国庫支出金
	県支出金	県支出金	県支出金	県支出金
	地方債	地方債	地方債	地方債
	その他	254	254	その他
	一般財源	41,613	一般財源	42,274

1. 事業名等

事業コード 374

事業名	図書整備事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続
担当課	文化課	課長名	新城 武	
担当係	図書館係		会計	1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		款 10 教育費
施政方針	9 生涯学習の振興		項 5 社会教育費	
			目 3 図書館費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	住民等		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	図書資料の収集・整理・保存を行い、情報を提供することで、生涯学習の支援をする。		
事業の内容	図書資料の収集・整理・保存・貸出を行う。		
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【図書統計】			
		令和3年度	令和4年度
内訳	蔵書	177,477点	180,299点
	一般書	126,541点	128,058点
	児童書	32,860点	33,276点
	AV(オーディオ・ビジュアル)資料(視聴覚資料)	5,713点	5,722点
	雑誌	11,164点 (81誌)	12,001点 (81誌)
	新聞	1,199点 (19紙)	1,242点 (21紙)

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	2,833	4,658	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	2,833	4,658

5. 令和4年度事業の課題

・新刊のニーズが高いため図書購入費の継続的な確保が課題である。
---------------------------------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の選書、収集に努める。</li> <li>・雑誌、図書、DVD等の購入費を確保し、資料の定期的な入れ替えを図る。</li> <li>・図書購入費の大幅な削減が続いているため、資料の紹介や提供の仕方を工夫し、所蔵する資料の有効活用を進める。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
図書資料の収集・整理・保存・提供	図書資料の収集・整理・保存・提供	図書資料の収集・整理・保存・提供	図書資料の収集・整理・保存・提供

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	4,606	4,656	4,656	4,656
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,606	4,656	4,656

1. 事業名等

事業コード 115

事業名	社会体育施設運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也	
担当係	社会体育係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		款 10 教育費
施政方針	10 スポーツ・レクリエーション活動の推進		項 6 保健体育費	目 2 社会体育施設費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	施設利用者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	利用者が快適に利用できるよう、施設を適切に維持管理する。		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民体育館、陸上競技場、交流広場、パークゴルフ場、テニスコート場の適正な維持管理を行う。</li> <li>・各種スポーツ講座・大会を開催しスポーツの普及に努める。</li> <li>・スポーツキャンプの受入れを行なう。</li> </ul>		
国土強靱化地域計画位置付の要否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	都市公園法、スポーツ振興法	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【運動公園内施設利用状況】				
施設名	令和3年度		令和4年度	
	件数	人数	件数	人数
町民体育館	4,958 件	46,122 人	10,547 件	79,759 人
アリーナ	1,245 件	32,737 人	2,042 件	58,443 人
武道場	461 件	9,928 人	730 件	13,032 人
会議室	15 件	220 人	41 件	550 人
トレーニングルーム	3,237 件	3,237 人	7,734 件	7,734 人
陸上競技場	224 件	11,279 人	189 件	23,664 人
トラック&フィールド	172 件	10,908 人	128 件	22,974 人
会議室	52 件	371 人	61 件	690 人
パークゴルフ場	5,968 件	7,676 人	7,952 件	9,544 人
交流広場	170 件	4,259 人	203 件	4,064 人
テニスコート場	1,796 件	11,108 人	2,845 件	16,480 人
合計	13,116 件	80,444 人	21,736 件	133,511 人

【スポーツ合宿の実施】  
 スポーツキャンプ実績： Jリーグ3クラブがキャンプ実施  
 ヴィッセル神戸(J1)  
 川崎フロンターレ(J1)  
 大宮アルディージャ(J2)

4. 事業費

(単位:千円)

補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	- 47,524	57,925	
財源内訳			
国庫支出金			
県支出金			
地方債			
その他	8,640	16,310	
一般財源	- 38,884	41,615	0

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民体育館は供用開始から35年が経過し、老朽化が激しく修繕が多くなっている。また、トレーニングルームの機器も古くなっており、メーカーの修理対応が難しくなっている。</li> <li>・テニスコートは供用開始から18年が経過し、通常10年程度で張替えする人工芝の消耗が激しい。部分修繕を行っても、すぐに別の場所が破損するため、令和5年度に全面張替えを行う。テニスコート照明については、毎年破損修繕が発生し老朽化がひどいためLED化を伴う全面入れ替えの検討が必要である。</li> </ul>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の維持管理については、修繕箇所の優先順位を設けて対応を行うが、今後更に老朽化が進み大規模な改修も想定されるため都市整備課と連携し、長期的な計画を策定する必要がある。</li> <li>・体育館アリーナ、テニスコート、陸上競技場、公園内園路灯などの照明灯のLED化の検討が必要である。</li> <li>・サッカーを中心とするスポーツ合宿受入れのため、現在の芝生管理を主とする施設管理を継続する。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)施設の維持管理 ・貸館業務 ・修繕業務 ・設備等点検業務委託 ・各種法定検査実施 ・警備委託 ・テニスコート、パークゴルフ場受付、管理業務委託 ・芝生の維持管理 (2)講座、教室等の開催 (3)スポーツ合宿の受入れ (4)体育協会事業の補助	(1)施設の維持管理 ・貸館業務 ・修繕業務 ・設備等点検業務委託 ・各種法定検査実施 ・警備委託 ・テニスコート、パークゴルフ場受付、管理業務委託 ・芝生の維持管理 (2)講座、教室等の開催 (3)スポーツ合宿の受入れ (4)体育協会事業の補助	(1)施設の維持管理 ・貸館業務 ・修繕業務 ・設備等点検業務委託 ・各種法定検査実施 ・警備委託 ・テニスコート、パークゴルフ場受付、管理業務委託 ・芝生の維持管理 (2)講座、教室等の開催 (3)スポーツ合宿の受入れ (4)体育協会事業の補助	(1)施設の維持管理 ・貸館業務 ・修繕業務 ・設備等点検業務委託 ・各種法定検査実施 ・警備委託 ・テニスコート、パークゴルフ場受付、管理業務委託 ・芝生の維持管理 (2)講座、教室等の開催 (3)スポーツ合宿の受入れ (4)体育協会事業の補助

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	62,418	57,448	57,368	57,788
財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他	16,512	16,512	16,512	16,512
一般財源	45,906	40,936	40,856	41,276

1. 事業名等

事業コード 380

事業名	学校開放事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也	
担当係	社会体育係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	10 スポーツ・レクリエーション活動の推進			款 10 教育費
			項 6 保健体育費	
			目 1 保健体育総務費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	健康づくりの場として、学校施設を開放し、健康の維持及び体力の増進を図り、スポーツの底辺拡大を推進する。		
事業の内容	学校教育活動に支障がない程度に、町内4小学校及び2中学校の体育館及び運動場を開放する。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	スポーツ振興法	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【利用状況】(R4) (単位:件、人)							
開放施設(学校)	体育館		運動場		延べ人数 (R4)	延べ人数 (R3)	比較増減
	件数	人数	件数	人数			
西原中学校	252	3,516	-	-	3,516	675	2,841
西原東中学校	347	4,154	-	-	4,154	506	3,648
坂田小学校	231	2,412	-	-	2,412	228	2,184
西原小学校	75	1,030	-	-	1,030	44	986
西原東小学校	146	2,574	-	-	2,574	209	2,365
西原南小学校	210	2,554	-	-	2,554	305	2,249
合計	1,261	16,240	0	0	16,240	1,967	14,273
※運動場は利用停止中。(照明灯老朽化のため) 停止期間: R4.1月から現在まで(令和5年7月21日現在)							
※以下の期間は事業休止。(新型コロナウイルス感染拡大による事業休止のため) R3年度の休止期間: R3.4.1~R3.11.31, R4.1.6~R4.3.18							

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-		270	2,139	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		183	1,176	
	一般財源	-	87	963	0

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間照明は学校教育には直接影響がないものであるため、財政の厳しい状況では今後の修繕が難しくなる可能性がある。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大の影響による事業休止はなくなったが、引き続き手指消毒等による感染予防対策を学校施設利用者へ呼びかける必要がある。</li> </ul>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町立学校体育施設を開放することにより、町民自ら健康の維持及び体力の増進を図り、スポーツに親しむ機会の提供、競技スポーツの底辺拡大を推進する。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)管理指導員の委嘱、報酬の支払い (2)学校開放事業の日程調整 (3)管理指導員及び利用者への指導	(1)管理指導員の委嘱、報酬の支払い (2)学校開放事業の日程調整 (3)管理指導員及び利用者への指導	(1)管理指導員の委嘱、報酬の支払い (2)学校開放事業の日程調整 (3)管理指導員及び利用者への指導	(1)管理指導員の委嘱、報酬の支払い (2)学校開放事業の日程調整 (3)管理指導員及び利用者への指導

(単位:千円)

		5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	2,347	2,347	2,347	2,347	2,347
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,350	1,350	1,350	1,350
	一般財源	997	997	997	997

1. 事業名等

事業コード 480

事業名	東崎公園管理運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続	
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也		
担当係	社会体育係		会計	1 一般会計	
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		款	10 教育費
施政方針	10 スポーツ・レクリエーション活動の推進		項目	6 保健体育費	
			目	2 社会体育施設費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	東崎公園 施設利用者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	施設利用者が安全で安心して利用できるよう適正な維持管理、運営を図る。		
事業の内容	マリンタウン地区内に設置した東崎公園(4.9ha)の主な施設(ソフトボール場・サッカー場・バスケットボール場・管理棟・園路・屋外便所・駐車場等)の維持管理を行う。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	都市公園法、スポーツ振興法	関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

・年間を通して、施設利用受付、施設管理、警備等を業務委託するとともに、サッカー場とソフトボール場のグラウンド整備、芝生整備を実施し、都市公園の管理運営を行った。

【公園利用者数(申請)】 (単位:件、人)

施設	令和3年度		令和4年度	
	件数	人数	件数	人数
ソフトボール場	82	1,831	104	2,493
サッカー場	172	8,415	183	12,382
バスケットコート	580	2,348	1,309	4,676
会議室	10	103	13	192
その他(遠足等での使用)	—	160,497	—	154,900
計	844	173,194	1,609	174,643

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	12,785	13,584	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,707	1,522	
	一般財源	-	11,078	12,062

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>工業用水の水圧が弱いため、芝生の散水に作業時間を要する。</li> <li>施設内全般の照明灯が経年劣化により錆なども発生し、台風時の落下防止策を講じる必要がある。</li> </ul>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が快適に利用できるよう、施設の維持管理に努める。</li> <li>更衣室、シャワールーム等の諸室がない状況で、Jリーグ等のプロスポーツのキャンプ誘致は難しいため、大学レベルの合宿や地元のスポーツクラブ等のトレーニング、地域のスポーツ活動利用の促進を図る。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)施設の維持管理 ・受付、施設管理業務の委託 ・警備業務委託 ・修繕業務 ・設備等点検業務委託 ・芝生の維持管理 (2)スポーツ合宿の受入れ	(1)施設の維持管理 ・受付、施設管理業務の委託 ・警備業務委託 ・修繕業務 ・設備等点検業務委託 ・芝生の維持管理 (2)スポーツ合宿の受入れ	(1)施設の維持管理 ・受付、施設管理業務の委託 ・警備業務委託 ・修繕業務 ・設備等点検業務委託 ・芝生の維持管理 (2)スポーツ合宿の受入れ	(1)施設の維持管理 ・受付、施設管理業務の委託 ・警備業務委託 ・修繕業務 ・設備等点検業務委託 ・芝生の維持管理 (2)スポーツ合宿の受入れ

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	16,372	16,372	16,372	16,372
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,620	1,620	1,620
	一般財源	14,752	14,752	14,752

1. 事業名等

事業コード 369

事業名	二十歳のつどい事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也	
担当係	生涯学習振興係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり		款 10 教育費
施政方針	11 青少年健全育成の推進		項 5 社会教育費	目 1 社会教育総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	年度内に二十歳になる方			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますことを目的に、開催する。			
事業の内容	式典、催し物、記念撮影			
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円	
根拠法令等		関連計画等		

3. 令和4年度の実績・成果

日 時: 令和5年1月8日(日)  
 第1部 西原中学校 13時30分 開会  
 第2部 西原東中学校 15時30分 開会  
 場 所: 西原町さわふじ未来ホール  
 参加者: 西原中学校区: 137名/388名(35.3%) 保護者34名  
 西原東中学校区: 112名/158名(70.9%) 保護者36名  
 内 容: 新型コロナウイルス感染防止のため、各中学校区で2回に分け開催した。  
 効 果: 司会や「思い出のアルバム」を対象者を中心に作ることができた。

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	257	44	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	-	257	44

5. 令和4年度事業の課題

式が終了後すみやかに解散を促したが、駐車場で写真撮影等で留まる対象者が多く、新型コロナウイルス感染防止に課題となった。

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	○コロナ前同様に、式終了後もホール外(役場内)で留まることを可能にするか、駐車場の一部を写真撮影等の場として作るか検討する。 ○対象が主体となって、司会・催し物等を企画、自分たちの集いの集いを祝う。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
○広報にしはら・HP・SNS等を使い、情報等発信。	○広報にしはら・HP・SNS等を使い、情報等発信。	○広報にしはら・HP・SNS等を使い、情報等発信。	○広報にしはら・HP・SNS等を使い、情報等発信。

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	47	47	47	47
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	47	47	47

1. 事業名等

事業コード 365

事業名	文化財事務運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	文化課	課長名	新城 武	
担当係	文化財係		予算科目	1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		10 教育費
施政方針	12 文化事業の推進		項	5 社会教育費
			目	1 社会教育総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町民、文化財関係者			
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	地域の優れた伝統文化の保存、継承を図る。			
事業の内容	①文化財保護審議会の開催および文化財有無照会事務 ②各種文化行事の開催 ③文化財の保護・活用(一括交付金含) ④関係団体への負担金・補助金の交付			
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称		
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円	
根拠法令等	文化財保護法		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

①【文化財保護審議会】 開催なし	③【文化財の保護・活用】									
②【文化行事の開催】	1) 文化財有無照会件数 186件 (現地踏査9件、工事立会2件、「埋蔵文化財発掘の届出」4件、「遺跡発見の届出」10件)									
<table border="1"> <tr> <th>主な文化行事</th> <th>受講者</th> </tr> <tr> <td>歴史講演会</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>歴史の道を歩く</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>地域散策(桃園邑廻い)</td> <td>17人</td> </tr> </table>	主な文化行事	受講者	歴史講演会	35人	歴史の道を歩く	20人	地域散策(桃園邑廻い)	17人	2) 文化財寄贈資料の受入 14件 342点	
主な文化行事	受講者									
歴史講演会	35人									
歴史の道を歩く	20人									
地域散策(桃園邑廻い)	17人									
※ニシバル歴史の会独自事業:学校行事等 回、料金を伴うガイド 回	3) 文化財および文化財周辺環境保全業務 3,347,577 円 (一括交付金)									
④【財政援助団体への補助金交付状況】	4) 町所有資料借用許可について ・西原さわふじマルシェ「西原劇場」展示3点(継続) ・沖縄県立博物館・美術館展示10点(継続) ・与那原町・南風原町合同企画展5点 ・画像・映像の撮影及び使用許可 0件									
<table border="1"> <tr> <th>団体名</th> <th>国補助金</th> <th>町補助金</th> </tr> <tr> <td>町文化協会</td> <td>- 千円</td> <td>2,925 千円</td> </tr> <tr> <td>町ニシバル歴史の会</td> <td>- 千円</td> <td>90 千円</td> </tr> </table>	団体名	国補助金	町補助金	町文化協会	- 千円	2,925 千円	町ニシバル歴史の会	- 千円	90 千円	
団体名	国補助金	町補助金								
町文化協会	- 千円	2,925 千円								
町ニシバル歴史の会	- 千円	90 千円								

4. 事業費

(単位:千円)

		補助率	3 年度決算			4 年度決算			次 年度繰越
事業費		-	11,626	事業費		11,786	事業費		
財源内訳	国庫支出金			財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金		5,161		県支出金	4,170		県支出金	
	地方債				地方債			地方債	
	その他				その他			その他	
	一般財源	-	6,465		一般財源	7,616		一般財源	0

5. 令和4年度事業の課題

①文化財及び文化財周辺地の開発が進む中、パトロールの強化や不時発見、開発に伴う試掘・発掘調査に迅速に対応する。文化財の保存については、文化財の所在する各自治会と連携した清掃活動の方法も検討していきたい。 ②他部署との連携を図るうえで、文化財的価値を損ねないよう、学術的な真正性等とのバランスを保つよう気をつける。
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	①文化財保護の立場から、文化財保護審議会を開催し、漸次優先される文化財の町指定を目指す。 ②文化財周知やガイドの育成等のため、各種文化振興事業を開催する。 ③歴史文化基本構想にもとづき、文化財の保護と活用のため、文化財および文化財周辺環境の保全や整備に努める。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
①文化財保護審議会の開催 ②各種文化行事の開催 ③文化財の保護・活用 ・文化財および文化財周辺環境保全業務 ④関係団体への負担金・補助金の交付	①文化財保護審議会の開催 ②各種文化行事の開催 ③文化財の保護・活用 ・文化財および文化財周辺環境保全業務 ④関係団体への負担金・補助金の交付	①文化財保護審議会の開催 ②各種文化行事の開催 ③文化財の保護・活用 ・文化財および文化財周辺環境保全業務 ④関係団体への負担金・補助金の交付	①文化財保護審議会の開催 ②各種文化行事の開催 ③文化財の保護・活用 ・文化財および文化財周辺環境保全業務 ④関係団体への負担金・補助金の交付

(単位:千円)

		5 年度当初予算			6 年度計画			7 年度計画			8 年度計画
事業費		13,758	事業費		14,058	事業費		13,758	事業費		13,758
財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金		財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	5,840		県支出金	6,080		県支出金	5,840		県支出金	5,840
	地方債			地方債			地方債			地方債	
	その他			その他	33		その他	33		その他	33
	一般財源	7,918		一般財源	7,945		一般財源	7,885		一般財源	7,885

1. 事業名等

事業コード 577

事業名	内間御殿整備事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	文化課	課長名	新城 武	
担当係	文化財係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		款 10 教育費
施政方針	12 文化事業の推進		項 5 社会教育費	目 1 社会教育総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	内間御殿		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	本町の代表的な文化財である国指定史跡内間御殿を後世に残していくために復旧、復元整備をしていく。		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡の保存、管理、整備、活用に関する委員会の開催</li> <li>・保存管理計画策定</li> <li>・指定範囲の土地公有地化</li> <li>・現況調査、分析</li> <li>・周辺環境整備</li> <li>・整備基本計画策定</li> <li>・発掘調査</li> <li>・復旧、復元整備</li> <li>・史跡の活用</li> </ul>		
国土強靱化地域計画位置付の要否	要	左記計画に基づく取組の交付金等名称	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等	文化財保護法	関連計画等	内間御殿保存管理計画書、内間御殿整備基本計画(令和2年度改訂版)

3. 令和4年度の実績・成果

事業費		13,977,742 円
内 訳	令和4年度内間御殿石材整理業務委託	451,000 円
	令和4年度内間御殿石牆解体調査業務委託	6,578,000 円
	令和4年度内間御殿石造遺構変異量モニタリング調査業務委託	2,233,000 円
	令和4年度内間御殿石牆保存修理(解体)工事	3,179,000 円
	令和4年度内間御殿石牆保存修理(解体)工事現場技術業務委託	1,430,000 円
	その他事務費	106,742 円

○事業内容  
『西原町国指定史跡内間御殿整備基本計画(令和2年度改訂版)』に基づき、内間御殿の中心的施設である東江御殿(あがりうどうん)の石牆(石垣)の復旧・復元を目的とした事業を優先的に進めている。  
今年度は、東江御殿石牆北側の解体工事等(「令和4年度内間御殿石牆保存修理(解体)工事」)を実施した。  
また、石牆解体に伴い、石牆内部や解体した石の記録と状態を把握するために解体調査(「令和4年度内間御殿石牆解体調査業務委託」)を行った。  
この他、過年度記録した石牆データから、現段階でどのように変異してきているかを確認するための石牆の変異量を調べるための調査(「令和4年度内間御殿石造遺構変異量モニタリング調査業務委託」)も併せて行った。

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算		4 年度決算		次 年度繰越
事業費	-	5,057	事業費	13,978	事業費	
財源内訳	国庫支出金	4,034	国庫支出金	9,029	国庫支出金	
	県支出金	112	財源内訳	268	財源内訳	
	地方債		地方債	0	地方債	
	その他		その他	0	その他	
	一般財源	-	911	一般財源	4,681	一般財源

5. 令和4年度事業の課題

<p>・『西原町国指定史跡内間御殿整備基本計画(令和2年度改訂版)』に基づいて整備を進めているところであるが、近年、国庫補助金要望額どおりの補助金が得られない状況が続いているため、今後の事業計画の延伸等も考慮する必要がある。</p>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>・引き続き『西原町国指定史跡内間御殿整備基本計画(令和2年度改訂版)』に基づいて整備を進めていく予定だが、国庫補助額の状況を注視しながら計画を進めていく。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東江御殿石牆(第1期)修復・復旧・復元工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東江御殿石牆(第2期)保存修理工事実施設計</li> <li>・東江御殿敷地内樹木モニタリング調査</li> <li>・内間御殿発掘調査報告書作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東江御殿石牆(第2期)解体工事</li> <li>・東江御殿石牆解体調査(測量、石垣カルテ更新等)</li> <li>・樹木剪定等処置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東江御殿石牆(第2期)修復・復旧・復元工事</li> <li>・東江御殿石牆(第3期)保存修理工事実施設計</li> <li>・石造遺構モニタリング調査</li> </ul>

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	3,964	10,546	18,317	21,317
財源内訳	国庫支出金	3,161	国庫支出金	14,645
	県支出金		167	435
	地方債		0	0
	その他		0	0
	一般財源	803	4,750	3,237



1. 事業名等

事業コード

775

事業名	埋蔵文化財調査事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1.新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2.継続	
担当課	文化課	課長名	新城 武	会計	1 一般会計
担当係	文化財係		予算科目	款	10 教育費
まちづくり基本条例	4条 平和で人間性豊かなまちづくり		項	5 社会教育費	
施政方針	12 文化事業の推進		目	1 社会教育総務費	

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	町内に分布する埋蔵文化財				
事業の意図 (対象をどんな状態にしたのか)	・町内に埋もれている文化財の実態を把握するための調査				
事業の内容	大規模な開発等が予想される地域の埋蔵文化財の所在、範囲及び性格等を明らかにし、開発と調整するための調査等				
国土強靱化地域計画位置付の要否	否	左記計画に基づく取組の交付金等名称			
事業期間	令和 1 年度 ~	年度	総事業費	千円	
根拠法令等	文化財保護法	関連計画等	西原町歴史文化基本構想		

3. 令和4年度の実績・成果

事業費		3,388,266 円
内訳	試掘調査に係る除草・伐採業務委託	45,718 円
	試掘調査に係る測量業務委託	1,397,000 円
	試掘調査に係る磁気探査業務委託	1,595,000 円
	試掘調査に係る重機及び測量機器賃借	328,625 円
	事務費	21,923 円
○事業内容		
【埋蔵文化財の有無を確認するための試掘調査】		
①県道38号浦添西原線(翁長～嘉手苅)道路整備事業に係る試掘調査 実施場所は、計画地内の2地点で、それぞれ1箇所ずつ試掘調査を行った。なお、遺跡の所在を示す遺物や遺構等は確認されなかった。		
②「安室散布地No.1」(※)近接地での個人住宅建築に係る試掘調査 グスク時代(中世頃)に相当する土器や獣骨が出土した。調査場所の立地状況や出土遺物等の情報から、新規の埋蔵文化財包蔵地として、名称を「我謝遺物散布地」とした。		
③「内間散布地No.1」(※)近接地での宅地分譲に係る試掘調査 グスク時代(中世頃)に相当する土器や貝が出土した。そのため、「内間散布地No.1」の範囲が当該地まで広がる事が推定された。 (※)周知の埋蔵文化財包蔵地で、どちらも遺物の散布が確認された場所。		

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算		4 年度決算		次 年度繰越
事業費	-	1,651	事業費	3,388	事業費	
財源内訳	国庫支出金	1,320	国庫支出金	2,710	国庫支出金	
	県支出金	0	県支出金		県支出金	
	地方債	0	地方債		地方債	
	その他	0	その他		その他	
	一般財源	-	331	一般財源	678	一般財源

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模な開発等の前に実施する(埋蔵文化財の有無を確認するための)試掘調査以外に、周知の埋蔵文化財包蔵地内または近接地において、個人住宅建築に係る緊急的試掘調査が増加している。そのため、開発事業者等との調査費用や調査実施年度、調査期間等の協議・調整、調査実施に対応できる専門職員が少ないことが課題。</li> </ul>
---

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input type="checkbox"/> 現状維持 見直して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も道路整備事業や市街化区域拡大に伴う大規模な開発等が見込まれていることから、開発前に実施する(埋蔵文化財の有無を確認するための)試掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内または近接地における個人住宅建築に係る緊急的試掘調査の増加が想定される(現段階において、埋蔵文化財包蔵地での開発予定が数件ある)。 特に、次年度から、試掘調査以外で、本発掘調査の計画が発生しており、開発主体者等との調査費用、調査期間等の協議・調整、長年に渡る調査の実施、その翌年度以降の記録写真、図面、出土遺物等の整理から発掘調査報告書の刊行まで対応できる専門職員の配置が必要である。</li> </ul>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道38号浦添西原線道路整備予定地での試掘等予備調査</li> <li>・個人住宅等開発に係る緊急的予備調査(試掘調査等)</li> <li>・宅地分譲に係る本発掘調査(現地での発掘調査)</li> <li>・町内遺跡分布調査(既存資料整理及び現地踏査等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道38号浦添西原線道路整備予定地での試掘等予備調査</li> <li>・個人住宅等開発に係る緊急的予備調査(試掘調査等)</li> <li>・宅地分譲に係る本発掘調査(現地での記録資料及び出土遺物等の整理)</li> <li>・町内遺跡分布調査(閑取調査及び現地踏査、記録資料及び出土遺物等の整理)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道38号浦添西原線道路整備予定地での試掘等予備調査</li> <li>・個人住宅等開発に係る緊急的予備調査(試掘調査等)</li> <li>・宅地分譲に係る本発掘調査(現地での記録資料及び出土遺物等の整理)</li> <li>・町内遺跡分布調査(閑取調査及び現地踏査、記録資料及び出土遺物等の整理)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道38号浦添西原線道路整備予定地での試掘等予備調査</li> <li>・個人住宅等開発に係る緊急的予備調査(試掘調査等)</li> <li>・宅地分譲に係る本発掘調査(現地での記録資料及び出土遺物等の整理)</li> <li>・町内遺跡分布調査(記録資料及び出土遺物等の整理、遺跡分布調査報告書の刊行)</li> </ul>

(単位:千円)

	5 年度当初予算		6 年度計画		7 年度計画		8 年度計画	
事業費	1,996	事業費	27,650	事業費	8,100	事業費	12,900	
財源内訳	国庫支出金	1,595	国庫支出金	22,000	国庫支出金	6,480	国庫支出金	10,320
	県支出金		県支出金	825	県支出金	243	県支出金	387
	地方債		地方債		地方債		地方債	
	その他		その他		その他		その他	
	一般財源	401	一般財源	4,825	一般財源	1,377	一般財源	2,193

1. 事業名等

事業コード 650

事業名	町民交流センター事務運営事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	生涯学習課	課長名	玉那覇 敦也	
担当係	町民交流センター係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条	平和で人間性豊かなまちづくり	款	10 教育費
施政方針	13 町民交流センター利活用の推進		項	5 社会教育
			目	5 交流センター費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	西原町民、施設利用者		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	文化振興の拠点として施設管理や基盤強化等を図り、町民及び施設利用者の主体的・創造的な文化活動を支援する。		
事業の内容	①自主事業 ②町民交流センター窓口管理業務委託 ③施設管理		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	平成 26 年度 ~ 令和 年度	総事業費	千円
根拠法令等	西原町町民交流センターの設置及び管理に関する条例	関連計画等	

3. 令和 4 年度の実績・成果

【主な事業内容】

- 自主事業公演
  - 沖縄復帰50周年記念4館合同企画「島口説」 来場者 500人
  - お笑い米軍基地 来場者 400人
  - スポーツ交流大会「ダンスコンテスト」 来場者 100人
  - 劇団O.Z.E「72'ライダー」 来場者 500人
- R04年度利用実績(さわふじ未来ホール)
 

土日稼働率	R03	R04
土日祝日数	114日	110日
稼働日	59日	61日
稼働率	51.75%	55.45%

使用料収入	R03	R04
	1,251,280	6,601,600

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	28,049	31,600	
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,251	6,601	
	一般財源	-	26,798	24,999

5. 令和4年度事業の課題

令和4年度は、自主事業も4公演行うなど、コロナ禍前に戻りつつあり、使用料収入も令和3年度と比較して大幅な収入増となっている。 自主事業の予算がない中で、当ホールをアピールする手段や情報発信を行い、様々な用途でのホールの利用を進め使用料収入を上げる。 保健事業や防災施設として一体で運用している影響から、指定管理者制度を導入することは厳しい。
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	町民への文化芸術鑑賞機会の提供も必要であり、今後も自主公演事業はなるべく予算をかけないようにし、現状の予算状況においては貸館業務に重点を置く必要がある。 ライブ配信機器などを活用した新たな施設の活用方法を検討する。 また、閉館して10年経過し、音響機器等の修繕も増えてくると思われる。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
①自主事業 ②施設管理 ③町民交流センター窓口・舞台管理業務委託	①自主事業 ②施設管理 ③町民交流センター窓口・舞台管理業務委託	①自主事業 ②施設管理 ③町民交流センター窓口・舞台管理業務委託	①自主事業 ②施設管理 ③町民交流センター窓口・舞台管理業務委託

(単位:千円)

	5 年度予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画	
事業費	27,785	27,885	27,985	27,985	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	23,609	18,532	18,532	18,532
	一般財源	4,176	9,353	9,453	9,453

1. 事業名等

事業コード 454

事業名	世界のニシハランチュ大会事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	総務課	課長名	新川 真哉	予 算 科 目 会計 1 一般会計 款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費
担当係	行政係			
まちづくり基本条例	4条	平和で人間性豊かなまちづくり		
施政方針	14 国際交流事業の推進			

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	西原町出身の海外移住者および海外移住者の子孫		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)	「世界のニシハランチュの集い」は、「世界のウチナーンチュ大会」の開催にあわせ、西原町にルーツがある海外移住者の功績を称えとともに、西原町に集い、そのルーツやアンジェンティティーを確認し次世代へ継承していく。		
事業の内容	今年度は、西原まつり開催年であるため、西原まつりに海外移住者を招き「世界のニシハランチュの集い」を実施する		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	- 千円
根拠法令等	公文書等の管理に関する法律、西原町情報公開条例等		関連計画等

3. 令和4年度の実績・成果

<p>令和3年度に開催予定だった「第7回世界のウチナーンチュ大会」が新型コロナウイルス感染症の影響で1年延期され、令和4年に「第7回世界のニシハランチュの集い」を縮小規模で開催した。</p> <p>第7回世界のニシハランチュの集い</p> <p>開催日 令和4年11月2日(水) 17時~19時                  会場 西原町町民交流センター さわふじ未来ホール                  来場者数 163人(内海外からの参加者86人)</p>
--

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3 年度決算	4 年度決算	次 年度繰越
事業費	-	0	1,177	
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金			県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	-	0	1,177

5. 令和4年度事業の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で参加者の制限や飲食の提供なしでの開催となったため、前回と比べ十分な交流の場を提供することができなかった。</li> <li>・Youtubeで動画配信する</li> </ul>
--

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見直しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	・5年に1度の「世界のウチナーンチュ大会」の開催年度にあわせ、「世界のニシハランチュの集い」を開催する。

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
※次回は令和9年度開催予定	※次回は令和9年度開催予定	※次回は令和9年度開催予定	※次回は令和9年度開催予定

(単位:千円)

	5 年度当初予算	6 年度計画	7 年度計画	8 年度計画
事業費	0			
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金
	県支出金			県支出金
	地方債			地方債
	その他			その他
	一般財源	0	0	0

1. 事業名等

事業コード 587

事業名	海外移住者子弟受入事業		事業種別	<input type="checkbox"/> 1. 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 継続
担当課	総務課	課長名	新川 真哉	
担当係	秘書広報係		予算科目	会計 1 一般会計
まちづくり基本条例	4 条 平和で人間性豊かなまちづくり		款	10 教育費
施政方針	14 国際交流事業の推進		項	5 社会教育費
			目	1 社会教育総務費

2. 事業の目的・内容

対象(何、誰のために)	海外移住者の子弟		
事業の意図 (対象をどんな状態にしたいのか)			
事業の内容	ペルー共和国、ブラジル連邦共和国、アルゼンチン共和国及びその他の国から西原町海外移住者子弟の研修生を受け入れ、技術等の習得及び町民との交流を図る。		
国土強靱化地域計画位置付の要否		左記計画に基づく取組の交付金等名称	
事業期間	年度 ~ 年度	総事業費	千円
根拠法令等		関連計画等	

3. 令和4年度の実績・成果

【令和4年度研修生】  
氏名(出身国)  
吉原・ラリサ・美幸(ブラジル連邦共和国出身)  
安谷屋・アレハンドロ・ダニエル(アルゼンチン共和国出身)  
仲宗根フェルナンド(ペルー共和国出身)

【主な研修及び交流事業】

	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
海外移住者子弟研修生交流事業件数	1	1	0	0	3

(単位:件)  
※R2年度・R3年度は、新型コロナウイルスの世界的流行により事業中止

4. 事業費

(単位:千円)

	補助率	3年度決算	4年度決算	次年度繰越
事業費	-	0	1,796	0
財源内訳	国庫支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他		1,432	0
	一般財源	-	0	364

5. 令和4年度事業の課題

・研修生と関係者と交流する機会を作る。
---------------------

6. 評価及び今後の方向性(課題や改善できる点、今後の見通しについて)

事業の評価	今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直しして継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	<p>・これまでの研修事業をアンケート集計などで検証し、30年度より研修生1人・2か月の受入で事業を再開している。今後もこの規模で事業を継続する。</p> <p>・現在はペルー・ブラジル・アルゼンチンの3か国から受け入れているが、ハワイからの研修生も受け入れるかどうか検討する。4年に一度の受け入れになるため、他国との調整も必要。</p>

7. 今後の事業計画

令和5年度計画	令和6年度計画	令和7年度計画	令和8年度計画
(1)アルゼンチン共和国から研修生1名を受入。	(1)ハワイ州(アメリカ合衆国)から研修生1名を受入。	(1)ペルー共和国から研修生1名を受入。	(1)ブラジル連邦共和国から研修生1名を受入。
			※令和9年度に第8回世界のウチナンチュ大会・世界のニシハラランチュの集い開催予定

(単位:千円)

	5年度当初予算	6年度計画	7年度計画	8年度計画
事業費	1,849	1,900	1,900	1,900
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,291	1,500	1,500
	一般財源	558	400	400